

静岡県告示第884号の2

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第1項、地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項及び静岡県財政事情の公表に関する条例（昭和23年静岡県条例第4号）第2条第1項の規定に基づき、本県の財政事情を別冊のとおり公表する。

令和3年11月30日

静岡県知事 川 勝 平 太

静岡県公報 令和3年11月30日 号外 別冊
令和3年11月公表

第 148 号

県財政のあらまし

令和2年度 決 算

令和3年度 上半期



静岡県

目 次

第1	令和2年度決算のあらまし	1
1	一般会計の決算	1
2	特別会計の決算	11
3	一般会計と特別会計の決算総額	12
4	県民1人当たりの歳入歳出決算額の状況（一般会計決算）	13
5	県債現在高	14
第2	令和3年度上半期 補正予算のあらまし	15
1	令和3年度4月補正予算	15
2	令和3年度5月補正予算	16
3	令和3年度6月補正予算（専決）	17
4	令和3年度6月補正予算	18
5	令和3年度8月補正予算	20
6	令和3年度9月補正予算	21
7	県債の状況	28
第3	県税の概要と県民負担のあらまし	29
1	令和2年度決算	29
2	令和3年度収入	30
3	県民の租税負担	31
第4	令和3年度上半期の収支の状況	32
1	一般会計の収支状況	32
2	特別会計の収支状況	34
第5	県有財産のあらまし	35
1	公有財産	35
2	基金	38
第6	県の財政状況の推移	40
1	一般会計歳入決算の推移	40
2	一般会計歳出最終予算の推移	41
3	一般会計の県債の状況	42
4	基金残高の状況	43
5	健全化判断比率等の状況	44
第7	公営企業に係る業務の状況	45
1	工業用水道事業	45
2	水道事業	50
3	地域振興整備事業	55
4	県立静岡がんセンター事業	60
5	流域下水道事業	65

第1 令和2年度決算のあらまし

1 一般会計の決算

歳入 1兆3,779億6,000万円（予算現額に対する収入率92.0%）
 歳出 1兆3,571億7,000万円（執行率90.6%）

〔第1表〕一般会計収支状況

（単位：百万円・%）

区 分	R2 年度				R 元年度 決算額 (C)	比 較	
	予算現額 (A)	決算額 (B)	差 引 (B)-(A)	執行率 (B)/(A)		(B)-(C) (D)	(D)/(C)
歳 入 (7)	1,497,461	1,377,960	△119,501	92.0	1,205,293	172,667	14.3
歳 出 (4)	1,497,461	1,357,170	△140,291	90.6	1,193,161	164,009	13.7
形式収支 (7)-(4)	0	20,790	—	—	12,132	8,658	71.4
繰越事業へ 充当する財源 (1)	—	7,141	—	—	6,956	185	2.7
実質収支 (7)-(1)	—	13,649	—	—	5,176	8,473	163.7
単年度収支	—	8,473	—	—	198	—	—

（注1）予算現額、決算額とも繰越額を含む（以下「一般会計の決算」の項の各表において同じ）。

単年度収支は、本年度と前年度の実質収支の差を示す。

（注2）令和2年度の実質的収支は、令和3年度に国への返還を予定している新型コロナウイルス感染症関連の交付金等99億93百万円を除くと、36億56百万円の黒字である。

〔第2表〕繰越の状況

(単位：百万円・%)

区 分		R3年度への 繰越額 (A)	R元年度から の繰越額 (B)	比 較	
				(A)-(B)	(A)/(B)
目 的 別	危機管理費	873	111	762	786.5
	経営管理費	2,770	0	2,770	皆増
	くらし・環境費	150	291	△141	51.5
	スポーツ・文化観光費	1,292	140	1,152	922.9
	健康福祉費	4,983	2,606	2,377	191.2
	経済産業費	17,672	15,084	2,588	117.2
	交通基盤費	69,805	50,795	19,010	137.4
	警察費	0	55	△55	皆減
	教育費	2,819	705	2,114	399.9
	災害対策費	3,146	4,270	△1,124	73.7
性 質 別	補助事業費	79,144	56,604	22,540	139.8
	単独事業費	11,641	11,473	168	101.5
	災害復旧事業費	3,146	4,270	△1,124	73.7
	その他	9,579	1,710	7,869	560.2
計		103,510	74,057	29,453	139.8
財 源	未収入特定財源	96,369	67,101	29,268	143.6
	一般財源	7,141	6,956	185	102.7

(注) 一般財源には、既収入特定財源を含む。

〔第3表〕一般会計決算額の推移

(単位：百万円・%)

年度	予 現 算 額	歳 入 決 算 額 (A)	歳 出 決 算 額 (B)	形 式 収 支 (A)-(B) (C)	翌年度への繰越額		実 質 収 支 (C)-(D)	単 年 度 収 支	対前年度伸率	
					歳 出	左 の う ち 充 当 財 源 (D)			歳 入 決 算 額	歳 出 決 算 額
H22	1,207,158	1,168,527	1,154,082	14,445	41,767	8,647	5,798	145	96.2	95.9
H23	1,194,106	1,149,794	1,134,948	14,846	45,623	9,270	5,576	△222	98.4	98.3
H24	1,216,804	1,152,793	1,136,004	16,789	66,722	10,815	5,974	398	100.3	100.1
H25	1,221,114	1,180,372	1,157,359	23,013	49,847	11,792	11,221	5,247	102.4	101.9
H26	1,245,679	1,196,739	1,180,079	16,660	44,812	10,845	5,815	△5,406	101.4	102.0
H27	1,259,863	1,227,284	1,213,589	13,695	34,673	8,039	5,656	△159	102.6	102.8
H28	1,260,526	1,215,978	1,201,907	14,071	48,778	8,569	5,502	△154	99.1	99.0
H29	1,277,153	1,227,774	1,214,905	12,869	48,424	7,851	5,018	△484	101.0	101.1
H30	1,249,316	1,192,478	1,179,482	12,996	58,503	8,018	4,978	△40	97.1	97.1
R元	1,285,227	1,205,293	1,193,161	12,132	74,057	6,956	5,176	198	101.1	101.2
R2	1,497,461	1,377,960	1,357,170	20,790	103,510	7,141	13,649	8,473	114.3	113.7

(注1) 平成25年度の実質的収支は、平成26年度分を前倒しして受け入れた寄附金50億円を除くと、62億21百万円の黒字である。

(注2) 令和2年度の実質的収支は、令和3年度に国への返還を予定している新型コロナウイルス感染症関連の交付金等99億93百万円を除くと、36億56百万円の黒字である。

(1) 令和2年度歳入決算

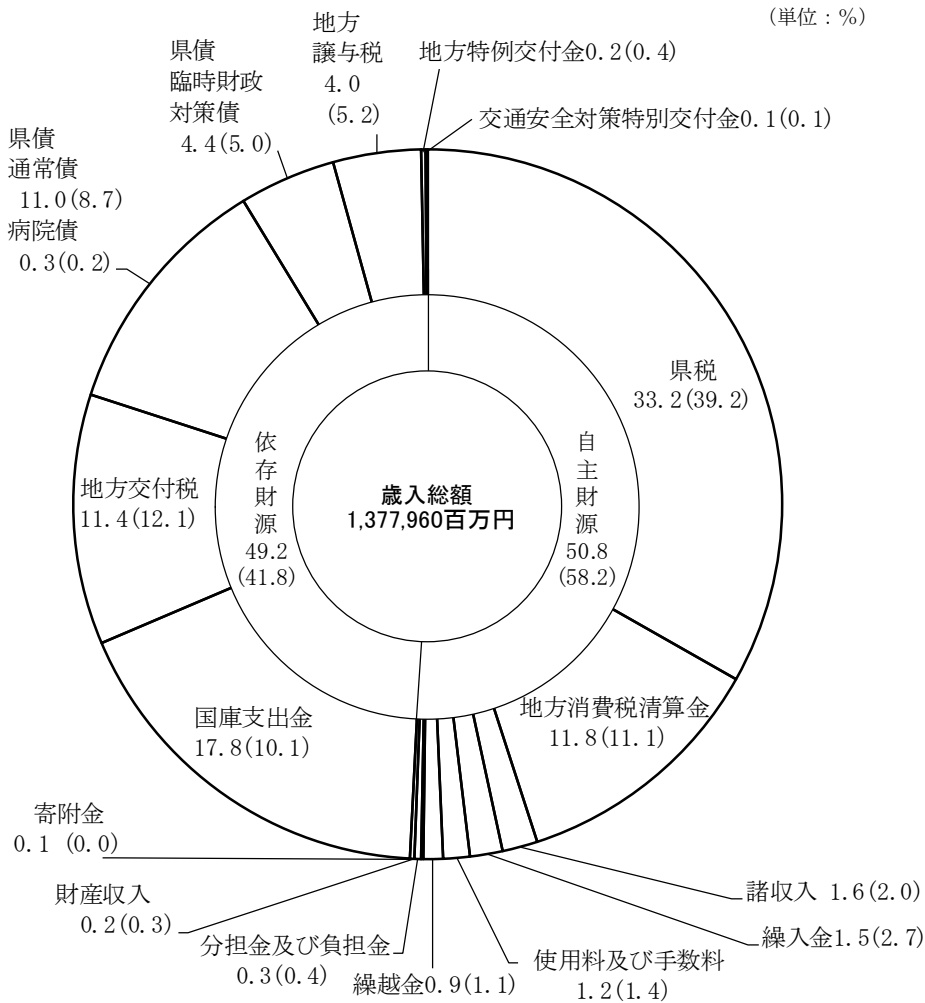
歳入決算額 1兆3,779億6,000万円（前年度比1,726億6,700万円、14.3%の増）

〔第4表〕一般会計歳入決算状況

(単位：百万円・%)

款 別	R2年度					R元年度 決算額 (C)	比 較	
	予算現額 (A)	決算額 (B)	予算に 対する 増減 (B)-(A)	左 の 内 訳			(B)-(C) (D)	(D)/(C)
				繰越に 伴うもの	その他			
県 税	451,800	456,852	5,052	0	5,052	472,984	△16,132	△3.4
地方消費税金 清算	163,278	163,279	1	0	1	133,817	29,462	22.0
地方譲与税	55,300	55,429	129	0	129	63,194	△7,765	△12.3
地方特例交付金	2,520	2,520	0	0	0	4,546	△2,026	△44.6
地方交付税	156,758	156,943	185	0	185	145,888	11,055	7.6
交通安全対策 特別交付金	1,100	1,214	114	0	114	1,102	112	10.2
分担金及び 負担金	4,568	4,518	△50	0	△50	4,915	△397	△8.1
使用料及び 手数料	15,960	15,929	△31	0	△31	16,561	△632	△3.8
国庫支出金	307,411	245,774	△61,637	△54,099	△7,538	121,275	124,499	102.7
財産収入	2,733	2,965	232	0	232	2,939	26	0.9
寄附金	1,225	1,228	3	0	3	120	1,108	923.3
繰入金	31,298	20,723	△10,575	0	△10,575	33,058	△12,335	△37.3
繰越金	12,132	12,132	0	0	0	12,996	△864	△6.6
諸収入	22,219	21,698	△521	△168	△353	24,419	△2,721	△11.1
県 債	269,159	216,756	△52,403	△42,102	△10,301	167,479	49,277	29.4
計	1,497,461	1,377,960	△119,501	△96,369	△23,132	1,205,293	172,667	14.3

〔第1図〕 一般会計歳入決算構成比



(注) () 内の数字は令和元年度決算の構成比

memo 自主財源と依存財源

県の収入には、県が自主的に確保できる収入（県税、地方消費税清算金、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入）と、国が定めた額を交付されたり、割り当てられる収入（地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金、県債など）があります。

前者を**自主財源**、後者を**依存財源**といますが、地方財政の自主性を発揮するためには、できるだけ自主財源が多い方が望ましいといえます。

memo 特定財源と一般財源等

歳入の分析では、使途が特定されている財源（分担金及び負担金、使用料及び手数料、国庫支出金、財産収入、寄附金、繰入金、諸収入、県債）を**特定財源**というのに対し、その使途が特定されずに自由に使える財源（県税、地方消費税清算金、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、臨時財政対策債、減収補填債、交通安全対策特別交付金、繰越金並びに一般財源扱いとなる分担金及び負担金、使用料及び手数料、国庫支出金、財産収入、寄附金、繰入金、諸収入など）を**一般財源等**といます。

県の自主的な判断により事業を行うためには、一般財源等が多いことが望ましいといえます。

〔第5表〕一般会計歳入決算の推移

項 目		H27 年 度		H28 年 度	
		決算額	構成比	決算額	構成比
一 般 財 源 等	県 税 (自主)	488,268	39.8	490,331	40.3
	地 方 消 費 税 清 算 金 (")	149,570	12.2	134,051	11.0
	地 方 讓 与 税 (依存)	65,834	5.4	55,345	4.6
	地 方 特 例 交 付 金 (")	1,650	0.1	1,721	0.1
	地 方 交 付 税 (")	151,525	12.4	159,423	13.1
	臨 時 財 政 対 策 債 (")	83,845	6.8	74,982	6.2
	減 収 補 填 債 (特 例 分) (")	—	—	2,737	0.2
	調 整 債 (")	—	—	—	—
	猶 予 特 例 債 (")	—	—	—	—
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 (")	1,260	0.1	1,228	0.1
	繰 越 金 (自主)	16,660	1.4	13,695	1.1
	そ の 他 (自主・依存)	27,083	2.1	25,131	2.1
	小 計	985,695	80.3	958,644	78.8
特 定 財 源	分 担 金 及 び 負 担 金 (自主)	2,181	0.2	2,442	0.2
	使 用 料 及 び 手 数 料 (")	11,746	0.9	14,035	1.2
	国 庫 支 出 金 (依存)	127,040	10.4	126,001	10.4
	財 産 収 入 (自主)	1,280	0.1	1,061	0.1
	寄 附 金 (")	95	0.0	158	0.0
	繰 入 金 (")	23,165	1.9	31,372	2.6
	諸 収 入 (")	14,305	1.2	12,794	1.0
	県 債 (依存)	61,777	5.0	69,471	5.7
小 計	241,589	19.7	257,334	21.2	
計		1,227,284	100.0	1,215,978	100.0
自 主 財 源		734,352	59.8	725,068	59.6
依 存 財 源		492,932	40.2	490,910	40.4

(単位:百万円・%)

H29 年 度		H30 年 度		R元 年 度		R2 年 度	
決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
498,981	40.6	483,850	40.6	472,984	39.2	456,852	33.2
139,798	11.4	144,158	12.1	133,817	11.1	163,279	11.8
57,243	4.6	64,370	5.4	63,194	5.2	55,429	4.0
1,496	0.1	1,711	0.2	4,546	0.4	2,520	0.2
145,634	11.9	146,970	12.3	145,888	12.1	156,943	11.4
74,303	6.1	75,085	6.3	60,485	5.0	61,076	4.4
16,597	1.4	2,023	0.1	13,354	1.1	31,301	2.3
—	—	—	—	2,097	0.2	4,677	0.3
—	—	—	—	—	—	3,990	0.3
1,203	0.1	1,133	0.1	1,102	0.1	1,214	0.1
14,071	1.1	12,869	1.1	12,996	1.1	12,132	0.9
21,532	1.8	20,084	1.7	30,680	2.6	22,350	1.6
970, 858	79. 1	952, 253	79. 9	941, 143	78. 1	971, 763	70. 5
2,337	0.2	2,402	0.2	2,879	0.2	2,563	0.2
13,969	1.2	13,703	1.1	13,663	1.1	13,062	1.0
113,351	9.2	107,764	9.0	120,957	10.1	245,765	17.8
981	0.1	1,331	0.1	934	0.1	895	0.1
133	0.0	110	0.0	117	0.0	1,220	0.1
24,182	1.9	11,797	1.0	19,170	1.6	14,348	1.0
12,966	1.1	15,344	1.3	14,887	1.2	12,662	0.9
88,997	7.2	87,774	7.4	91,543	7.6	115,682	8.4
256, 916	20. 9	240, 225	20. 1	264, 150	21. 9	406, 197	29. 5
1, 227, 774	100. 0	1, 192, 478	100. 0	1, 205, 293	100. 0	1, 377, 960	100. 0
728,940	59.4	705,647	59.2	701,809	58.2	699,323	50.8
498,834	40.6	486,831	40.8	503,484	41.8	678,637	49.2

(2) 令和2年度歳出決算

歳出決算額 1兆3,571億7,000万円（前年度比1,640億900万円、13.7%の増）

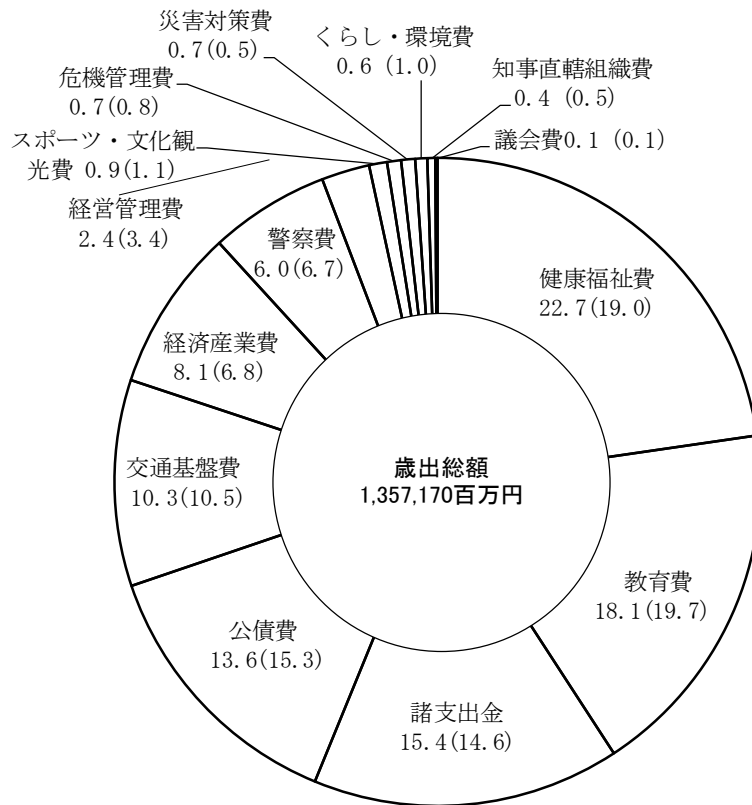
〔第6表〕一般会計歳出決算状況（目的別）

（単位：百万円・％）

款別	R2年度				R元年度 決算額 (C)	比較	
	予算現額 (A)	決算額 (B)	(A)-(B)の内訳			(B)-(C) (D)	(D)/(C)
			翌年度 繰越額	不用額			
1 議会費	1,831	1,751	0	80	1,901	△150	△7.9
2 知事直轄組織費	6,202	6,026	0	176	5,508	518	9.4
3 危機管理費	11,344	9,940	873	531	9,179	761	8.3
4 経営管理費	36,313	32,747	2,770	796	40,159	△7,412	△18.5
5 暮らし・環境費	9,148	8,779	150	219	12,433	△3,654	△29.4
6 スポーツ・文化観光費	14,802	12,626	1,292	884	13,267	△641	△4.8
7 健康福祉費	327,167	307,690	4,983	14,494	226,870	80,820	35.6
8 経済産業費	132,649	109,876	17,672	5,101	81,266	28,610	35.2
9 交通基盤費	219,882	139,513	69,805	10,564	124,824	14,689	11.8
10 警察費	81,377	81,072	0	305	79,593	1,479	1.9
11 教育費	250,232	245,985	2,819	1,428	235,289	10,696	4.5
12 災害対策費	13,118	9,523	3,146	449	5,911	3,612	61.1
13 公債費	184,438	184,428	0	10	183,185	1,243	0.7
14 諸支出金	208,064	207,214	0	850	173,776	33,438	19.2
15 予備費	894	0	0	894	0	0	0.0
歳出計	1,497,461	1,357,170	103,510	36,781	1,193,161	164,009	13.7

〔第2図〕一般会計歳出決算構成比（目的別）

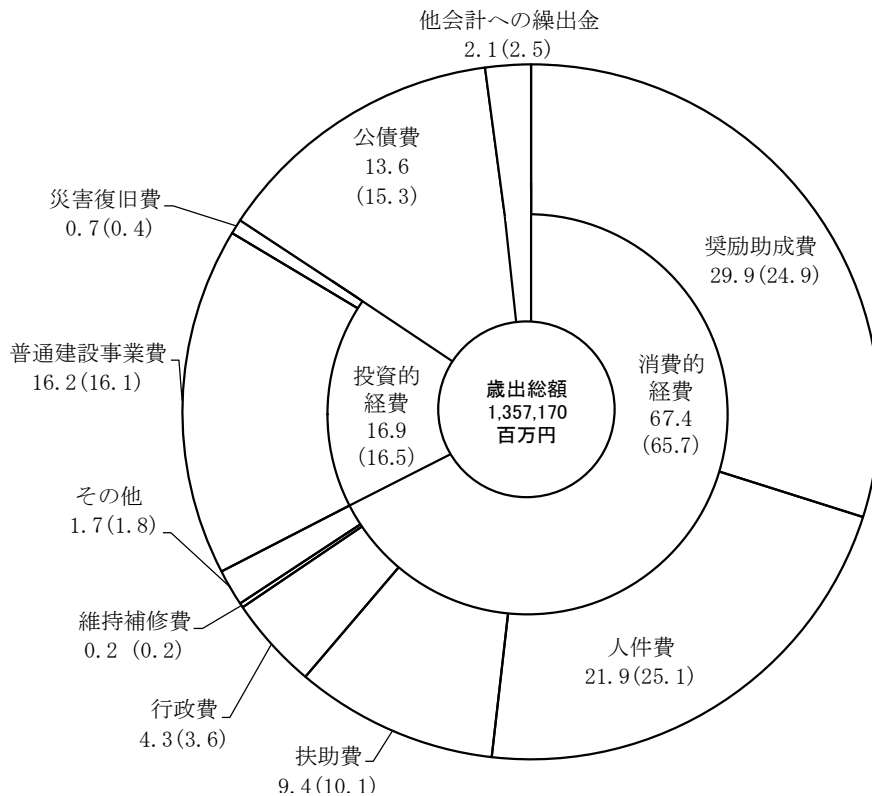
（単位：％）



（注）（ ）内の数字は令和元年度決算の構成比

〔第3図〕一般会計歳出決算構成比（性質別）

（単位：％）



（注）（ ）内の数字は令和元年度決算の構成比

〔第7表〕一般会計歳出決算状況（性質別）

（単位：百万円・％）

区 分		R2年度				R元年度 決算額 (C)	比 較	
		予算現額 (A)	決算額 (B)	(A)-(B)の内訳			(B)-(C) (D)	(D)/(C)
				翌年度 繰越額	不用額			
義務的経費	人件費(消)	299,603	297,655	0	1,948	298,788	△1,133	△0.4
	扶助費(〃)	127,952	127,259	0	693	120,432	6,828	5.7
	公債費(公)	184,438	184,428	0	10	183,185	1,243	0.7
	災害復旧費(投)	12,858	9,281	3,146	431	4,647	4,634	99.7
	小計	624,851	618,623	3,146	3,082	607,052	11,572	1.9
義務的経費以外	行政費(消)	66,454	58,939	1,619	5,896	43,058	15,881	36.9
	維持補修費(〃)	2,692	2,609	0	83	2,636	△28	△1.1
	奨励助成費(〃)	426,906	405,345	7,875	13,686	296,699	108,646	36.6
	普通建設事業費(投)	323,153	219,555	90,870	12,728	192,415	27,140	14.1
	繰出金(繰)	29,103	29,050	0	53	29,840	△790	△2.6
	その他(消)	24,302	23,049	0	1,253	21,461	1,588	7.4
	小計	872,610	738,547	100,364	33,699	586,109	152,437	26.0
計		1,497,461	1,357,170	103,510	36,781	1,193,161	164,009	13.7
消費的経費		947,909	914,856	9,494	23,559	783,074	131,782	16.8
投資的経費		336,011	228,836	94,016	13,159	197,062	31,774	16.1
公債費		184,438	184,428	0	10	183,185	1,243	0.7
他会計への繰出金		29,103	29,050	0	53	29,840	△790	△2.6

- (注) (消) 消費的経費
(投) 投資的経費
(公) 公債費
(繰) 他会計への繰出金

2 特別会計の決算

歳入 8,298 億 5,300 万円（予算現額に対する収入率 100.2%）
 歳出 8,044 億 9,300 万円（執行率 97.2%）

〔第 8 表〕令和 2 年度特別会計歳入歳出決算状況

（単位：百万円・％）

会 計 名	予算現額 (A)	歳 入 決算額 (B)	歳 出 決算額 (C)	形式収支 (B) - (C)	予算に対する比率	
					歳 入 (B) / (A)	歳 出 (C) / (A)
公 債 管 理	467,203	467,202	467,202	0	100.0	100.0
自動車税等証紙徴収事務	2,511	2,190	2,190	0	87.2	87.2
県 営 住 宅 事 業	9,998	9,714	9,515	199	97.2	95.2
母子父子寡婦福祉資金	482	680	420	260	141.1	87.1
心身障害者扶養共済事業	651	649	649	0	99.7	99.7
国民健康保険事業	338,273	340,831	316,901	23,930	100.8	93.7
中小企業高度化資金等 貸付事業	939	1,205	936	269	128.3	99.7
林業改善資金	236	236	23	213	100.0	9.7
沿岸漁業改善資金	166	166	16	150	100.0	9.6
清水港等港湾整備事業	5,374	5,265	4,926	339	98.0	91.7
物品調達事務等	2,061	1,715	1,715	0	83.2	83.2
計	827,894	829,853	804,493	25,360	100.2	97.2

3 一般会計と特別会計の決算総額

歳入総額 2兆3億1,900万円
 歳出総額 1兆9,541億6,900万円

※形式収支で461億5,000万円、実質収支で387億1,700万円の黒字

〔第9表〕一般会計・特別会計決算状況

(単位：百万円・%)

区 分	予算現額	歳入 決算額 (A)	歳出 決算額 (B)	形 式 収 支 (A)－(B) (C)	翌年度 への繰越 事業充当 財源(D)	実 質 収 支 (C)－(D)
一 般 会 計	1,497,461	1,377,960	1,357,170	20,790	7,141	13,649
特 別 会 計	827,894	829,853	804,493	25,360	292	25,068
合 計 (7)	2,325,355	2,207,813	2,161,663	46,150	7,433	38,717
両会計間の重複額 (1)	209,934	209,209	209,209	－	－	－
R2年度純計※ (7)－(1)	2,115,421	1,998,604	1,952,454	46,150	7,433	38,717
R元年度純計	1,903,367	1,825,903	1,802,013	23,890	7,151	16,739
伸 び 率 $\left(\frac{R2年度}{R元年度} \right)$	111.1	109.5	108.3	193.2	103.9	231.3

(注) 令和2年度一般会計の実質的収支は、令和3年度に国への返還を予定している新型コロナウイルス感染症関連の交付金等99億93百万円を除くと、36億56百万円の黒字である。

※ 純計：一般会計と特別会計の決算額には、両会計間の繰出金・繰入金等を含んでいるため、一般会計と特別会計を合わせた決算額としては、両会計間での重複額を差し引いた額を純計としている。

4 県民 1 人当たりの歳入歳出決算額の状況（一般会計決算）

県民 1 人当たり

歳 入 381,865 円
 歳 出 376,104 円

※静岡県的人口：3,608,498 人（静岡県推計人口令和 3 年 10 月 1 日現在）

〔第 10 表〕 県民 1 人当たりの歳入歳出決算額の状況

（単位：円）

歳 入		歳 出		
県 税 等	171,853	義務的経費	人 件 費	82,487
国 庫 支 出 金	68,110		扶 助 費	35,267
県 債	60,068		公 債 費	51,109
地 方 交 付 税 等	59,888		災 害 復 旧 費	2,572
諸 収 入	6,013	義務的経費以外	行 政 費	16,333
繰 入 金	5,743		維 持 補 修 費	723
使用料・手数料	4,414		奨 励 助 成 費	112,331
そ の 他	5,776		普 通 建 設 事 業 費	60,844
			繰 出 金	8,051
			そ の 他	6,387
歳入計（A）	381,865	歳出計（B）	376,104	

歳 入 歳 出 差 引 (A)－(B)＝(C)	5,761 円
翌 年 度 に 繰 り 越 し た 事 業 の 財 源 と す る 額 (D)	1,979 円
実 質 収 支 (C)－(D)	3,782 円

5 県債現在高

〔第11表〕県債現在高

(単位：百万円)

会 計 名	令和3年 4月1日 現在高	同 左 借 入 先 別 内 訳						
		財政融資 資金	郵便貯金	簡易保険	地方公共 団体金融 機構	市場公募	銀行等	
一 般 会 計	2,813,001	51,766	283	3,069	29,988	2,221,911	505,984	
特 別 会 計 及 び 企 業 会 計	県 営 住 宅	20,366	5	0	665	133	0	19,563
	母 子 父 子 寡 婦 福 祉	3,590	0	0	0	0	0	3,590
	中 小 企 業 高 度 化	8,556	0	0	0	0	0	8,556
	清 水 港 等 整 備	26,603	13,421	0	0	276	0	12,906
	工 業 用 水 道	9,540	1,701	0	0	5,480	0	2,359
	水 道	12,685	8,464	0	0	4,221	0	0
	が ん セ ン タ ー	30,137	12,849	0	2,245	3,883	0	11,160
	流 域 下 水 道	6,643	4,497	0	0	1,701	75	370
	小 計	118,120	40,937	0	2,910	15,694	75	58,504
合 計	2,931,121	92,703	283	5,979	45,682	2,221,986	564,488	

第2 令和3年度上半期 補正予算のあらまし

1 令和3年度4月補正予算

(1) 予算編成の基本方針

4月補正予算は、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ県内観光産業の回復を図るために必要な経費について計上しました。

〔第12表〕4月補正予算の規模

(単位：百万円)

区 分	補正前の額	4月補正	累 計
一般会計	1,311,730	6,984	1,318,714
特別会計	798,794	—	798,794
企業会計	80,911	—	80,911
合 計	2,191,435	6,984	2,198,419

(2) 主要事業

○県民を対象に実施している県内観光促進策を拡充(県内宿泊旅行や県内日帰り旅行に対する支援ほか)

2 令和3年度5月補正予算

(1) 予算編成の基本方針

5月補正予算は、5月1日の突風等による被害への対応、新型コロナウイルス感染症対策及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（事業者支援分）への対応に関する経費について計上しました。

〔第13表〕5月補正予算の規模

(単位：百万円)

区 分	補正前の額	5月補正	累 計
一般会計	1,318,714	33,168	1,351,882
特別会計	798,794	—	798,794
企業会計	80,911	—	80,911
合 計	2,198,419	33,168	2,231,587

(2) 主要事業

ア 突風等被害への対応

- 被災者の生活再建に向けた支援金の給付

イ 新型コロナウイルス感染症対策

- 第4波に対応する医療提供体制の整備
- 高齢者向けワクチン接種体制整備の支援
- 飲食店への営業時間短縮要請に伴う協力金

ウ 事業者支援

- 「ふじのくに安全・安心認証制度」と連動した感染防止対策を実施する飲食店、宿泊施設に対する助成
- 非接触型等の感染防止対策を行う事業者に対する支援

3 令和3年度6月補正予算（専決）

(1) 予算編成の基本方針

6月補正予算（専決）は、緊急事態宣言の延長を踏まえ、国が生活困窮者への追加支援を決定したことを受け、新たに予算措置が必要となる経費について知事専決処分として対応しました。

〔第14表〕6月補正予算（専決）の規模

（単位：百万円）

区 分	補正前の額	6月補正 （専決：R3.6.21）	累 計
一般会計	1,351,882	1,670	1,353,552
特別会計	798,794	—	798,794
企業会計	80,911	—	80,911
合 計	2,231,587	1,670	2,233,257

(2) 主要事業

ア 生活福祉資金貸付推進事業費助成

○新型コロナウイルス感染症の影響による休業等により収入が減少した世帯に対する緊急かつ一時的な貸付金の申請期限延長に伴い、貸付原資を静岡県社会福祉協議会に助成

イ 新型コロナウイルス生活困窮者自立支援事業費

○生活福祉資金の再貸付が終了した世帯等に対し自立支援金を支給

4 令和3年度6月補正予算

(1) 予算編成の基本方針

6月補正予算は、7月1日からの大雨等による被害への対応、新型コロナウイルス感染症対策、その他当初予算編成後の事情変化により必要となった経費等について計上しました。

〔第15表〕6月補正予算の規模

(単位：百万円)

区 分	補正前の額	6月補正	累 計
一般会計	1,353,552	27,562	1,381,114
特別会計	798,794	—	798,794
企業会計	80,911	—	80,911
合 計	2,233,257	27,562	2,260,819

(2) 主要事業

ア 大雨等被害への対応

- 熱海市の応急救助経費の負担（避難所ホテル・民間賃貸住宅の借上げ等）
- 公営住宅避難者への住宅用品の提供
- 住宅被害を受けた世帯への生活再建支援金の支給
- 災害援護資金の貸付け
- 遺族への災害弔慰金の支給
- 被災者のこころのケアを行う専門相談員の配置
- 伊豆山地区小中学校のスクールカウンセラー増員

イ 新型コロナウイルス感染症対策

- 県が営業時間の短縮要請等をする飲食店・施設等へ協力金を支給
- 飲食店への時短要請又は外出自粛等の影響により、売上が減少した中小企業等へ応援金を給付
- 飲食店への営業時間短縮要請に伴う協力金
- 軽症者宿泊療養施設の借上げ
- ワクチン個別接種促進のための医療機関への加算金
- 障害者施設等の巡回接種を行う医療機関への支援
- 中小企業、大学等が行う職域接種への助成
- 宿泊施設が行う新たな需要に対応する取組の支援

ウ 当初予算編成後の事情変化

- 参議院議員補欠選挙の実施
- 富士川流域における山梨県と連携した水質調査

エ 事業費の減額

○事業の中止・延期等に伴う減額

5 令和3年度8月補正予算

(1) 予算編成の基本方針

8月補正予算は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による本県への緊急事態措置の適用等に伴い、必要となる経費について計上しました。

〔第16表〕8月補正予算の規模

(単位：百万円)

区 分	補正前の額	8月補正	累 計
一般会計	1,381,114	21,285	1,402,399
特別会計	798,794	—	798,794
企業会計	80,911	—	80,911
合 計	2,260,819	21,285	2,282,104

(2) 主要事業

ア 事業者支援

- 休業要請や時短要請に応じた飲食店・大規模集客施設等への協力金を拡充
- 緊急事態措置の影響により、売上が減少した県内中小企業等への応援金を拡充

イ 医療提供体制の強化

- 軽症者宿泊療養施設の強化
 - ・宿泊療養施設の増設
 - ・医師配置等による医療機能の強化
- 入院待機ステーション（仮称）の設置運営
- 自宅療養者の支援を拡充
 - ・食料品・日用品の提供
 - ・往診等を行う医療機関への協力金

ウ 生活困窮者への支援

- 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯への生活福祉資金の貸付
- 生活福祉資金の再貸付が終了した世帯等へ自立支援金を給付

6 令和3年度9月補正予算

(1) 予算編成の基本方針

9月補正予算は、7月1日からの大雨等による被害への対応に要する経費や、新型コロナウイルス感染症対策に要する経費、“ふじのくに”づくりの新たなスタートを切るため必要となる経費等について計上しました。

〔第17表〕9月補正予算の規模

(単位：百万円)

区 分	補正前の額	9月補正	累 計
一般会計	1,402,399	21,427	1,423,826
特別会計	798,794	184	798,978
企業会計	80,911	263	81,174
合 計	2,282,104	21,874	2,303,978

(2) 主要事業

ア 7月1日からの大雨等被害への対応

- 熱海市伊豆山での土石流災害に対して自衛隊の救助活動経費等を負担
- 災害救助法に基づく応急救助経費を負担
- 被災者に対して見守り・相談支援体制を熱海市と連携して構築
- 熱海市伊豆山地区の被災事業者の復旧を支援
- 被災した農地・農業用施設や林道施設の復旧を行う市町に対して支援
- 国道135号の通行止めに伴い無料開放した伊豆スカイラインの通行料相当額を負担
- 被災した公共土木施設の復旧（土砂撤去、橋梁修復、浚渫）
- 災害救助活動に必要な捜索活動資機材等を整備

イ 新型コロナウイルス感染症対策

- 緊急事態宣言延長に伴う飲食店等への協力金の支給
- 医療提供体制等の強化（第6波に備えた病床確保に伴う空床補償、外国人患者の受入体制の整備 等）
- ワクチン集団接種会場の設置・運営経費の増額

ウ “ふじのくに”づくりの新たなスタート

- BMX競技を振興するため、国内大会の状況やパークの利用状況の調査検討
- 地域の歴史・文化資源を活用した持続可能な観光地域づくりの推進（歴史的観光資源の調査 等）
- ヤングケアラーに対する支援を行うため、県内の実態を調査
- 新興感染症等の対策に向けた体制の検討（検討委員会の開催、他県事例の調査・分析 等）
- 医科系の博士課程を持つ大学院大学の設置を目指した有識者会議の開催
- 伊豆地域の温泉を活用したヘルスケア事業の創出に向けた基礎調査
- 次世代自動車産業における企業間連携を促進するためのワークショップの開催

- 移住者やテレワーカー等の就農を促進するためのサポートセンターの設置
- 県有建築物のZEB化に向けた新たな設計指針の策定

エ その他

- 劣化診断の結果に伴う外壁改修工事の設計（御殿場合同庁舎、水産・海洋技術研究所浜名湖分場）
- 知的障害者療育手帳システムのマイナンバー対応に伴う改修
- 福祉系高校の生徒に対して返済免除付き修学資金を貸付
- クラウドファンディング型の子どもの居場所づくりプロジェクトの拡充
- 適正化に必要な病床を削減する病院に対して支援
- 若年がん患者に対する妊孕性温存治療の支援制度を拡充
- 備蓄用の抗インフルエンザ薬を更新
- 輸出先国の規制等に対応するための施設整備に対して支援
- 静岡地区新特別支援学校の整備に向けた静岡視覚特別支援学校の仮移転のための改修設計
- 「焼津水産高等学校」の建替工期変更に伴う埋蔵文化財調査費の減額及び建築工事の債務負担行為額の変更
- 事業の中止・延期等に伴う減額

<特別会計>

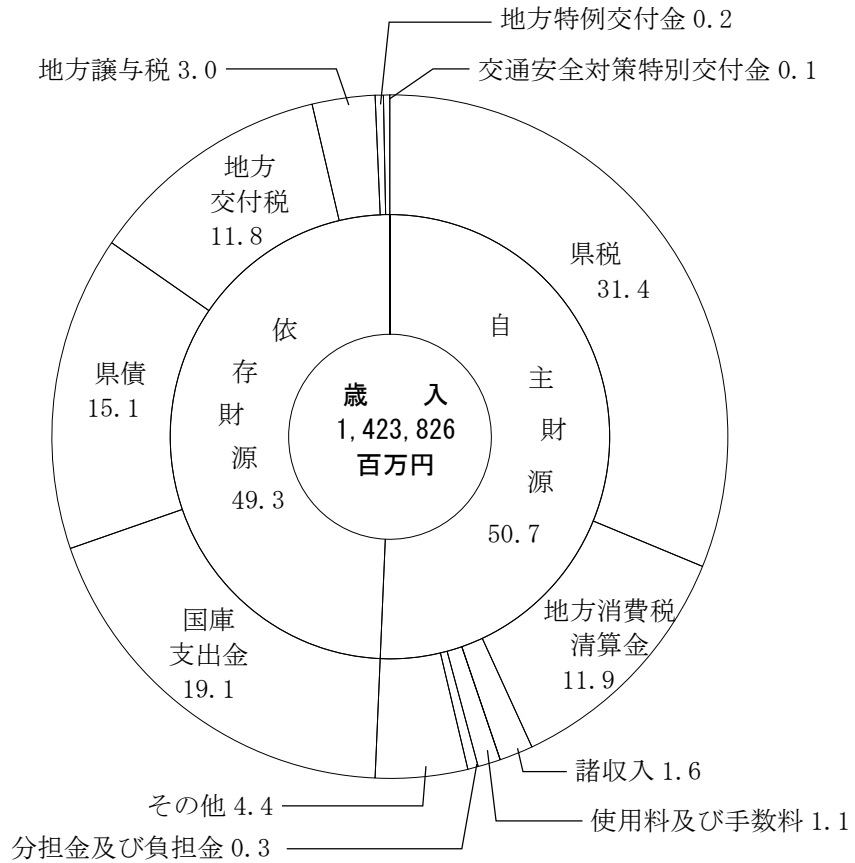
- 県営住宅七尾団地の新棟建設に係る設計
- 清水港のクルーズ旅客受入施設整備として日の出4号上屋を改修

<企業会計>

- 日本医療研究開発機構の委託研究事業に採択されたことに伴い研究開発費を増額

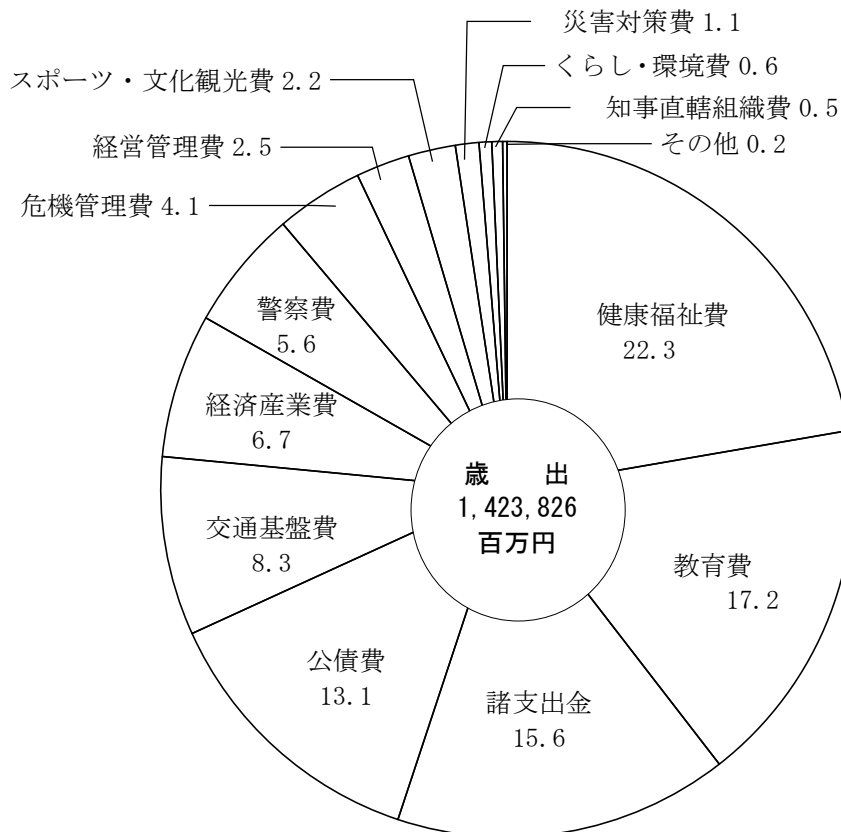
(単位：%)

〔第4図〕一般会計歳入予算構成比（令和3年度9月現計）



〔第5図〕一般会計歳出予算構成比（令和3年度9月現計）

(単位：%)



〔第18表〕一般会計歳入予算の前年度比較

(単位：百万円・%)

区分	4月1日 現計	R3年度						R2年度 最終 予算額 (B)	比		R3年度 累計	R2年度 最終
		4月補正 予算額	5月補正 予算額	6月補正 予算額 (専決) 予算額	6月補正 予算額	8月補正 予算額	9月補正 予算額		累計 (A)	(A)-(B)		
県	447,000	0	0	0	0	0	447,000	△4,800	98.9	31.4	31.7	
地方消費税清算金	168,735	0	0	0	0	0	168,735	5,457	103.3	11.9	11.5	
地方譲与税	42,800	0	0	0	0	0	42,800	△12,500	77.4	3.0	3.9	
地方特例交付金	2,363	0	0	0	0	0	2,363	△157	93.8	0.2	0.2	
地方交付税	166,900	0	0	0	0	1,698	168,598	11,840	107.6	11.8	11.0	
臨時財政対策債、補予特例債及び減収補填債(特例分)	113,800	0	0	0	0	0	113,800	9,060	108.6	8.0	7.3	
交通安全対策特別交付金	1,000	0	0	0	0	0	1,000	△100	90.9	0.1	0.1	
繰越金	3,000	0	0	0	0	0	3,000	△2,176	58.0	0.2	0.4	
その他	23,230	0	108	0	95	0	23,333	4,908	126.6	1.6	1.3	
小計	968,828	0	108	0	95	0	970,629	11,532	101.2	68.2	67.4	
分担金及び負担金	4,000	0	0	0	0	0	4,000	△565	87.6	0.3	0.3	
使用料及び手数料	13,318	0	0	0	0	△3	13,315	223	101.7	0.9	0.9	
国庫支出金	170,049	6,984	33,060	1,670	22,562	19,528	272,662	165	100.1	19.1	19.1	
財産収入	955	0	0	0	0	0	955	61	106.8	0.1	0.1	
寄附金	162	0	0	0	50	0	216	△1,003	17.7	0.0	0.1	
諸収入	15,064	0	0	0	6	△9	15,061	1,265	109.2	1.1	1.0	
繰入金	39,411	0	0	0	4,614	1,757	45,964	20,211	178.5	3.2	1.8	
県債	99,943	0	0	0	235	0	101,024	△31,467	76.2	7.1	9.3	
小計	342,902	6,984	33,060	1,670	27,467	21,285	453,197	△11,110	97.6	31.8	32.6	
小計	1,311,730	6,984	33,168	1,670	27,562	21,285	1,423,826	422	100.0	100.0	100.0	
自主財源	714,875	0	108	0	4,765	1,757	721,579	23,585	103.4	50.7	49.0	
依存財源	596,855	6,984	33,060	1,670	22,797	19,528	702,247	△23,163	96.8	49.3	51.0	

(注) 令和2年度最終予算額は、令和元年度からの繰越額を含まないものである。

〔第19表〕一般会計歳出予算の前年度比較（目的別）

（単位：百万円・％）

款 別	R3年度										R2年度 最終 予算額 (B)	較 比		構 成 比	
	4月1日 現計	4月補正 予算額	5月補正 予算額	6月補正 (専決) 予算額	6月補正 予算額	8月補正 予算額	9月補正 予算額	累 計 (A)	(A)－(B)	(A)/(B)		R3年度 累計	R2年度 最終		
1 議 会 費	1,983	0	0	0	0	0	0	0	1,983	152	108.3	0.1	0.1		
2 知事直轄組織費	6,428	0	0	0	33	0	0	6,434	233	103.8	0.5	0.4			
3 危機管理費	6,565	0	5,701	0	16,507	13,211	15,734	57,718	46,974	537.2	4.1	0.8			
4 経営管理費	33,898	0	0	0	1,370	0	0	35,255	1,036	97.1	2.5	2.6			
5 くらし・環境費	8,718	0	0	0	17	0	0	8,727	130	98.5	0.6	0.6			
6 スポーツ・文化観光費	17,132	6,984	3,300	0	3,513	0	0	30,622	15,959	208.8	2.2	1.0			
7 健康福祉費	278,906	0	24,134	1,670	3,927	6,865	1,681	317,183	7,302	97.7	22.3	22.8			
8 経済産業費	92,555	0	0	0	1,275	1,209	455	95,494	21,620	81.5	6.7	8.2			
9 交通基盤費	118,356	0	0	0	0	0	6	118,358	50,723	70.0	8.3	11.9			
10 警察費	80,209	0	0	0	0	0	0	80,182	1,089	98.7	5.6	5.7			
11 教育費	245,838	0	0	0	35	0	0	245,117	4,174	98.3	17.2	17.5			
12 災害対策費	10,723	0	33	0	916	0	4,662	16,334	7,561	186.2	1.1	0.6			
13 公債費	186,084	0	0	0	0	0	0	186,084	1,646	100.9	13.1	13.0			
14 諸支出名	222,335	0	0	0	0	0	0	222,335	14,271	106.9	15.6	14.6			
15 予備費	2,000	0	0	0	0	0	0	2,000	300	87.0	0.1	0.2			
計	1,311,730	6,984	33,168	1,670	27,562	21,285	21,427	1,423,826	422	100.0	100.0	100.0			

（注）令和2年度最終予算額は、令和元年度からの繰越額を含まないものである。

〔第20表〕一般会計歳出予算の前年度比較（性質別）

（単位：百万円・％）

性質別	R3年度							R2年度 最終 予算額 (B)	比較		構成比			
	4月1日 現計	4月補正 予算額	5月補正 予算額	6月補正 (専決) 予算額	6月補正 予算額	8月補正 予算額	9月補正 予算額		果計 (A)	(A)－(B)	(A)/(B)	R3年度 累計	R2年度 最終	
義務的 経費	人件費(消)	300,110	0	0	0	0	0	△4	300,106	299,552	554	100	21.1	21.0
	扶助費(〃)	132,767	0	0	△1	0	0	0	132,766	127,952	4,814	104	9.3	9.0
	公債費(公)	186,084	0	0	0	0	0	0	186,084	184,438	1,646	101	13.1	13.0
	災害復旧費(投)	10,614	0	0	0	0	0	4,524	15,138	8,589	6,549	176	1.1	0.6
	小計	629,575	0	0	△1	0	0	4,520	634,094	620,531	13,563	102	44.6	43.6
義務的 経費以外	行政費(消)	57,460	0	177	0	1,771	2,714	△449	61,673	67,636	△5,963	91	4.3	4.8
	維持補修費(〃)	2,371	0	0	0	△4	0	3	2,370	2,614	△244	91	0.2	0.2
	奨励助成費(〃)	397,714	6,984	32,991	1,670	24,881	18,571	17,809	500,620	424,875	75,745	118	35.1	29.8
	普通建設事業費(投)	184,160	0	0	0	△1	0	△599	183,560	254,769	△71,209	72	12.9	17.9
	繰出金(繰)	28,208	0	0	0	0	0	0	28,208	29,103	△895	97	2.0	2.0
	その他(消)	12,242	0	0	0	916	0	143	13,301	23,876	△10,575	56	0.9	1.7
	小計	682,155	6,984	33,168	1,670	27,563	21,285	16,907	789,732	802,873	△13,141	98	55.4	56.4
	計	1,311,730	6,984	33,168	1,670	27,562	21,285	21,427	1,423,826	1,423,404	422	100	100.0	100.0
	消費的 経費	902,664	6,984	33,168	1,670	27,563	21,285	17,502	1,010,836	946,505	64,331	107	70.9	66.5
	投資的 経費	194,774	0	0	0	△1	0	3,925	198,698	263,358	△64,660	75	14.0	18.5
公債 費	186,084	0	0	0	0	0	0	186,084	184,438	1,646	101	13.1	13.0	
他会計への繰 出金	28,208	0	0	0	0	0	0	28,208	29,103	△895	97	2.0	2.0	

（注）令和2年度最終予算額は、令和元年度からの繰越額を含まないものである。

〔第21表〕特別会計予算

(単位：百万円・%)

会 計 名	R3 年 度								R2年度 最終予算額 (B)	比 較	
	当 初	4月補正 予算額	5月補正 予算額	6月補正 (専決) 予算額	6月補正 予算額	8月補正 予算額	9月補正 予算額	累 計 (A)		(A)-(B)	(A)/(B)
公 債 管 理	446,371	0	0	0	0	0	0	446,371	467,203	△ 20,832	95.5
自動車税等証紙徴収事務	2,647	0	0	0	0	0	0	2,647	2,511	136	105.4
県 営 住 宅 事 業	12,971	0	0	0	0	0	17	12,988	9,998	2,990	129.9
母子父子寡婦福祉資金	418	0	0	0	0	0	0	418	482	△ 64	86.7
心身障害者扶養共済事業	655	0	0	0	0	0	0	655	651	4	100.6
国民健康保険事業	326,200	0	0	0	0	0	0	326,200	338,273	△ 12,073	96.4
中小企業高度化資金 貸付事業等	1,477	0	0	0	0	0	0	1,477	939	538	157.3
林業改善資金	340	0	0	0	0	0	0	340	236	104	144.1
沿岸漁業改善資金	154	0	0	0	0	0	0	154	166	△ 12	92.8
清水港等港湾整備事業	5,231	0	0	0	0	0	167	5,398	4,996	402	108.0
物品調達連事務等	2,330	0	0	0	0	0	0	2,330	2,061	269	113.1
計	798,794	0	0	0	0	0	184	798,978	827,516	△ 28,538	96.6

(注) 令和2年度最終予算額は、令和元年度からの繰越額を含まないものである。

7 県債の状況

〔第 22 表〕 県債残高見込

(単位：百万円)

会計名	令和3年 4月1日 現在高	令和3年度中増減見込額					令和3年度 残見	和末 高込
		当初予算	令和2年 からの繰越	6月 補正予算	9月 補正予算	元金 償還額		
一般会計	2,813,001	213,743	42,102	235	846	163,598	2,906,329	
特別会計 及び 企業 会計	県営住宅	20,366	4,023	149	-	8	2,532	22,014
	母子福祉 福祉	3,590	-	-	-	-	-	3,590
	中小企業 高度化	8,556	94	-	-	-	886	7,764
	清水港等 整備	26,603	1,364	10	-	-	2,049	25,928
	工業用水道	9,540	1,639	448	-	-	1,021	10,606
	水道	12,685	445	163	-	-	1,037	12,256
	がせんた ん	30,137	1,410	262	-	-	3,215	28,594
	流域下水道	6,643	451	186	-	-	888	6,392
	小計	118,120	9,426	1,218	-	8	11,628	117,144
合計	2,931,121	223,169	43,320	235	854	175,226	3,023,473	

第3 県税の概要と県民負担のあらまし

1 令和2年度決算

県税決算額 4,568 億 5,200 万円（前年度比 161 億 3,200 万円の減）

地方消費税が税率引上げの影響により、前年度に比べ約 80 億円（前年度決算額対比 9.3%）上回ったものの、法人二税が新型コロナウイルス感染症の影響に伴う企業収益の落ち込みにより、前年度に比べ約 224 億円（前年度決算額対比△15.5%）下回り、県税全体では前年度を約 161 億円（同△3.4%）下回りました。

予算達成率 101.1%

〔第 23 表〕 令和 2 年度県税決算状況

（単位：百万円・%）

税 目	令 和 2 年 度				R 元年度 決算額 (C)	比 較	
	予算額 (A)	決算額 (B)	予 算 達成率 (B)/(A)	(B)の 構成比		(B) - (C) (D)	(D)/(C)
県 税 総 額	451,800	456,852	101.1	100.0	472,984	△ 16,132	△ 3.4
法 人 県 民 税	10,517	10,858	103.2	2.4	17,907	△ 7,049	△ 39.4
法 人 事 業 税	107,929	110,826	102.7	24.2	126,136	△ 15,310	△ 12.1
法 人 二 税 計	118,446	121,684	102.7	26.6	144,043	△ 22,359	△ 15.5
個 人 県 民 税	122,186	123,224	100.8	27.0	121,136	2,088	1.7
利 子 割 県 民 税	823	861	104.7	0.2	837	24	2.9
個 人 事 業 税	6,037	6,131	101.6	1.3	5,956	175	3.0
地 方 消 費 税	94,166	94,185	100.0	20.6	86,148	8,037	9.3
不 動 産 取 得 税	10,681	10,713	100.3	2.4	10,046	667	6.6
県 た ば こ 税	3,761	3,698	98.3	0.8	3,849	△ 151	△ 3.9
ゴ ル フ 場 利 用 税	2,062	2,159	104.7	0.5	2,382	△ 223	△ 9.4
自 動 車 取 得 税	0	0	—	—	3,473	△ 3,473	皆減
軽 油 引 取 税	36,118	36,608	101.4	8.0	38,483	△ 1,875	△ 4.9
自 動 車 税	56,239	56,309	100.1	12.3	55,348	961	1.7
鉱 区 税	4	4	103.5	0.0	4	0	2.3
核 燃 料 税	1,240	1,240	100.0	0.3	1,240	0	0.0
狩 猟 税	36	36	99.5	0.0	39	△ 3	△ 6.9
(旧法)自動車取得税	1	0	10.5	0.0	—	0	—
法人二税以外計	333,354	335,168	100.5	73.4	328,941	6,227	1.9

- (注) 1 「法人事業税」には、超過課税による収入額を含めている。
 2 「法人県民税」及び「個人県民税」には、「森林づくり県民税」による収入額を含めている。
 3 「軽油引取税」については、旧法分を含む。
 4 予算達成率及び前年度対比は、円単位で算出したものである。
 5 端数処理の関係で内訳と計が一致しない場合がある。

2 令和3年度収入

上半期（9月末現在）の県税収入の状況

収入額 2,466億6,500万円（前年同期比5.4%増）

予算達成率 55.2%

〔第24表〕令和3年度県税収入状況（令和3年9月30日現在）

（単位：百万円・%）

税目	令和3年度			前年度対比		予算達成率 (C)/(A)
	予算額 (A)	調定額 (B)	収入額 (C)	調定額	収入額	
県税総額	447,000	328,688	246,665	102.1	105.4	55.2
法人県民税	7,477	5,049	4,955	63.6	67.5	66.3
法人事業税	102,853	68,005	67,280	113.1	117.8	65.4
法人二税計	110,330	73,054	72,235	107.4	112.0	65.5
個人県民税	117,906	114,188	41,986	97.2	99.3	35.6
利子割県民税	823	364	364	79.0	79.1	44.2
個人事業税	4,924	6,309	3,117	103.1	104.2	63.3
地方消費税	101,037	51,097	51,097	107.7	107.7	50.6
不動産取得税	10,742	6,322	5,832	109.9	113.8	54.3
県たばこ税	3,891	1,946	1,945	106.4	106.4	50.0
ゴルフ場利用税	2,310	1,270	1,250	127.2	128.5	54.1
軽油引取税	37,198	18,760	14,590	104.6	105.5	39.2
自動車税	56,560	54,754	53,625	99.1	99.5	94.8
鉱区税	4	4	4	100.1	100.1	103.2
核燃料税	1,240	620	620	100.0	100.0	50.0
狩猟税	35	—	—	—	—	—
法人二税以外計	336,670	255,634	174,430	100.7	102.9	51.8

- (注) 1 「法人事業税」には、超過課税による収入額を含めている。
 2 「法人県民税」及び「個人県民税」には、「森林づくり県民税」による収入額を含めている。
 3 「軽油引取税」については、旧法分を含む。
 4 予算達成率及び前年度対比は、円単位で算出したものである。
 5 端数処理の関係で内訳と計が一致しない場合がある。

3 県民の租税負担

〔第 25 表〕 県民の租税負担額の推移

区 分		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R 2 年度
租 税 収 入 額 (百万円) (A)	県 税	490,331	498,981	483,850	472,984	456,852
	市 町 村 税	630,902	638,016	671,303	676,339	661,487
	計	1,121,233	1,136,997	1,155,153	1,149,323	1,118,339
県 人 口 (千人) (B)		3,687	3,673	3,656	3,639	3,635
県 民 所 得 (億円) (C)		120,868	120,222	128,263	123,828	113,983
県 民 一 人 当 た り 租 税 負 担 額 (円) (A)/(B)	県 税	132,953	135,851	132,344	129,976	125,681
	市 町 村 税	171,069	173,704	183,617	185,858	181,977
	計	304,022	309,555	315,961	315,834	307,658
県 民 所 得 に 対 す る 租 税 負 担 率 (%) (D) = (A)/(C)	県 税	4.1	4.2	4.0	3.8	4.0
	市 町 村 税	5.2	5.3	5.6	5.5	5.8
	計	9.3	9.5	9.6	9.3	9.8

国 税	全 国 人 口 (千人) (E)	126,933	126,706	126,443	126,167	126,227
	国 民 所 得 (億円) (F)	3,934,000	4,029,000	4,133,000	4,081,000	3,770,000
	収 入 額 (億円) (G)	593,159	613,085	638,003	640,577	589,171
	国民一人当たり租税負担額 (円) (G)/(E)	467,301	483,864	504,578	507,722	466,755
	国民所得に対する租税負担率 (%) (H) = (G)/(F)	15.1	15.2	15.4	15.7	15.6

(参考)

県 民 の 租 税 負 担 率 (%) (D)+(H)	24.4	24.7	25.0	25.0	25.4
--------------------------------	------	------	------	------	------

- (注) 1 県の人口は、「静岡県推計人口年報」による各年10月1日現在の数値であり、2年度分は「国勢調査」の速報値による。
 2 県民所得は、「静岡県の県民経済計算(速報)」による。
 3 全国人口は、「人口推計」(総務省統計局)及び「国勢調査」速報値(総務省統計局)による。
 4 国民所得、国税収入額は、「地方税に関する参考計数資料」(総務省自治税務局)による。
 5 県民の租税負担率は、県民所得に対する租税負担率と国民所得に対する租税負担率を足した参考数字である。

第4 令和3年度上半期の収支の状況

1 一般会計の収支状況

上半期（9月末現在）の予算に対する収支歩合

収入 45.1%（前年同期比0.2ポイントの減）

支出 28.8%（前年同期比0.5ポイントの減）

〔第26表〕令和3年度一般会計収支状況（令和3年9月30日現在）

その1 歳入

（単位：百万円・%）

款 別	R3 年度 予算現額 (A)	収入済額 (B)	収 入 歩 合	
			(B) / (A)	R2 年度
1 県 税	447,000	246,665	55.2	48.0
2 地方消費税清算金	168,735	94,430	56.0	53.5
3 地方譲与税	42,800	17,779	41.5	23.2
4 地方特例交付金	2,363	2,383	100.8	110.9
5 地方交付税	168,598	125,462	74.4	75.3
6 交通安全対策特別交付金	1,000	619	61.9	62.8
7 分担金及び負担金	4,003	2	0.1	0.2
8 使用料及び手数料	16,115	6,623	41.1	39.8
9 国庫支出金	322,010	53,501	16.6	24.2
10 財産収入	2,335	779	33.4	37.9
11 寄附金	216	137	63.4	478.0
12 繰入金	57,555	75	0.1	0.1
13 繰越金	10,141	20,790	205.0	119.0
14 諸収入	22,714	6,218	27.4	31.4
15 県債	256,080	111,221	43.4	54.9
歳入計	1,521,665	686,684	45.1	45.3

（注）R3 年度予算現額(A) 欄は、R2 年度からの繰越分を含む。

その2 歳出

(単位:百万円・%)

款 別	R3 年度 予算現額 (A)	支出済額 (B)	支 出 歩 合	
			(B) / (A)	R2 年度
1 議 会 費	1,983	944	47.6	49.9
2 知 事 直 轄 組 織 費	6,829	2,114	31.0	41.8
3 危 機 管 理 費	58,613	1,105	1.9	15.9
4 経 営 管 理 費	37,670	11,592	30.8	36.1
5 く ら し ・ 環 境 費	8,884	2,074	23.3	26.8
6 スポ ー ツ ・ 文 化 観 光 費	32,221	5,851	18.2	27.7
7 健 康 福 祉 費	320,484	88,820	27.7	25.9
8 経 済 産 業 費	112,711	23,101	20.5	20.1
9 交 通 基 盤 費	188,157	47,345	25.2	23.5
10 警 察 費	80,183	35,004	43.7	42.6
11 教 育 費	248,692	105,580	42.5	41.9
12 災 害 対 策 費	14,819	1,905	12.9	18.8
13 公 債 費	186,084	398	0.2	0.2
14 諸 支 出 金	222,335	113,001	50.8	50.0
15 予 備 費	2,000	0	0.0	0.0
歳 出 計	1,521,665	438,834	28.8	29.3

(注) R3 年度予算現額(A)欄は、R2 年度からの繰越分を含む。

2 特別会計の収支状況

上半期（9月末現在）の予算に対する収支歩合

収入 40.5%（前年同期比 4.2ポイントの増）

支出 35.6%（前年同期比 7.0ポイントの減）

〔第27表〕令和3年度特別会計収支状況（令和3年9月30日現在）

（単位：百万円・%）

会計名	R3年度 予算現額 (A)	収入			支出		
		収入済額 (B)	収入歩合		支出済額 (C)	支出歩合	
			(B)／(A)	R2年度		(C)／(A)	R2年度
公債管理	446,371	136,000	30.5	26.2	138,849	31.1	45.1
自動車税等証紙徴収事務	2,647	1,269	47.9	36.5	1,156	43.7	32.3
県営住宅事業	13,270	2,244	16.9	17.1	7,089	53.4	41.7
母子父子寡婦福祉資金	418	534	127.8	74.1	167	40.0	35.9
心身障害者扶養共済事業	655	212	32.4	31.3	210	32.1	31.6
国民健康保険事業	326,200	179,753	55.1	51.5	133,526	40.9	39.5
中小企業高度化資金等 貸付事業	1,477	986	66.8	60.0	568	38.5	28.9
林業改善資金	340	215	63.2	65.8	15	4.4	0.0
沿岸漁業改善資金	154	157	101.9	85.9	8	5.2	8.5
清水港等港湾整備事業	5,616	2,349	41.8	40.7	2,477	44.1	39.5
物品調達事務等	2,330	423	18.2	14.2	438	18.8	15.1
計	799,478	324,142	40.5	36.3	284,503	35.6	42.6

（注）R3年度予算現額(A)欄は、R2年度からの繰越分を含む。

第5 県有財産のあらまし

1 公有財産

上半期中（4月～9月）の増減

土地 約5千㎡の減少

建物 約1.3万㎡の減少

〔第28表〕令和3年度上半期中における土地及び建物の主な増減

種別	区分	名称	面積 (㎡)	理由
土地	行政財産	静岡社会健康医学大学院大学	△8,363.34	用途廃止、譲与
		大沢寺ほか急傾斜地崩壊危険区域 全24件	14,805.37	買入れ
	普通財産	環境放射線監視センター元施設ほか全5件	△6,453.71	売払い
		静岡社会健康医学大学院大学	△3,151.73	譲与
建物	行政財産	静岡社会健康医学大学院大学	△7,574.61	用途廃止
		伊東商業高等学校	△6,707.79	用途廃止、撤去
		清水技術専門校	△6,411.24	用途廃止
	普通財産	県営住宅袋井団地	3,140.79	新築

memo 行政財産と普通財産

用語	解説
行政財産	県が行政上の目的のために所有している財産で、県庁舎や警察施設など事務や事業に直接使用する「公用財産」と、学校や公園のように県民が使用する「公共用財産」があります。
普通財産	県が所有している財産のうち、ただちに特定の行政目的に用いられる予定がないものの。売払いにより県の収入源にすることがあります。

〔第29表〕 公有財産現在高

分類	区分 内 訳		不 動			
			土 地 (㎡)	建 物 (延 面 積)		
				木 造 (㎡)	非 木 造 (㎡)	計 (㎡)
政 府 財 産	行 政 財 産	本 庁 舎	22,048	-	91,744	91,744
		警 察 施 設	354,372	8,578	187,307	195,885
		そ の 他 の 施 設	2,909,368	4,311	318,650	322,961
		計	3,285,788	12,889	597,701	610,590
	公 共 財 産	学 校	4,627,828	8,199	1,485,108	1,493,307
		公 営 住 宅	1,285,990	1,428	941,102	942,530
		公 園	6,973,738	10,440	203,804	214,244
		そ の 他 の 施 設	8,248,667	11,429	352,076	363,505
		計	21,136,223	31,496	2,982,090	3,013,586
	山 林	21,940,800	1,050	247	1,297	
合 計	46,362,811	45,435	3,580,038	3,625,473		
普 通 財 産	公 舎	221,122	4,359	162,884	167,243	
	公 舎 以 外	722,936	1,025	66,367	67,392	
	山 林	-	-	-	-	
	合 計	944,058	5,384	229,251	234,635	
総 計			47,306,869	50,819	3,809,289	3,860,108
3 年 3 月 末 現 在 高			47,311,633	51,072	3,822,008	3,873,080
3 年 度 上 半 期 中 の 増 減 高			△ 4,764	△ 253	△ 12,719	△ 12,972
3 年 9 月 末 現 在 高			47,306,869	50,819	3,809,289	3,860,108

(注) この表から除いたもの

- 1 道路及び橋りょう、河川及び海岸、漁港並びに土地改良財産
- 2 地方公営企業の財務の適用を受ける財産

(令和3年9月30日現在)

産			動 産		そ の 他 の 権 利		
工 作 物 (個)	立 木 (m ²)	樹 木 (本)	船 舶 (隻)	航 空 機 (機)	特 許 権 等 (件)	地 上 権 等 (m ²)	有価証券、 出資による 権 利 (百万円)
116	-	1,647	-	-	-	-	-
7,335	-	1,373	-	-	-	-	-
4,226	-	15,148	3	1	-	-	-
11,677	-	18,168	3	1	-	-	-
10,242	-	17,622	1	-	-	-	-
7,345	-	21,277	-	-	-	-	-
20,029	-	81,759	-	-	-	-	-
7,306	-	29,111	-	-	-	103,290	-
44,922	-	149,769	1	-	-	103,290	-
212	368,915	10	-	-	-	562,495	-
56,811	368,915	167,947	4	1	-	665,785	-
1,646	-	657	-	-	-	235	-
744	-	6,098	1	-	190	-	110,231
-	434,330	-	-	-	-	21,853,457	-
2,390	434,330	6,755	1	-	190	21,853,692	110,231
59,201	803,245	174,702	5	1	190	22,519,477	110,231
58,689	833,398	174,806	5	1	197	23,323,153	110,231
512	△ 30,153	△ 104	0	0	△ 7	△ 803,676	0
59,201	803,245	174,702	5	1	190	22,519,477	110,231

2 基金

上半期中（4月～9月）に164億5,200万円の減少
令和3年9月末の現在高は、6,834億3,200万円

〔第30表〕基金の設置状況（令和3年9月30日現在）

（単位：百万円）

基金名	R3年3月末現在	R3年9月末現在	R3年度上半期増減
新型コロナウイルスに打ち勝つ静岡県民支え合い基金	383	216	△ 167
静岡県ふじのくにづくり推進基金	10,164	6,164	△ 4,000
静岡県財政調整基金	8,925	8,925	0
静岡県県債管理基金	609,246	602,415	△ 6,831
静岡県大規模地震災害対策基金	1,935	1,935	0
静岡県と中華人民共和国浙江省との友好交流促進基金	110	110	0
静岡県県有建築物長寿命化等推進基金	7,587	6,587	△ 1,000
静岡県県営住宅管理基金	5,776	7,021	1,245
静岡県地球環境保全等に関する基金	64	38	△ 26
静岡県ワールドカップ開催記念基金	1,132	1,695	563
静岡県立美術館建設基金	1,511	1,511	0
静岡県富士山後世継承基金	132	145	13
静岡県空港建設基金	3,432	3,154	△ 278
静岡県災害救助基金	4,316	4,293	△ 23
静岡県介護保険財政安定化基金	2,346	2,346	0
静岡県安心こども基金	2,101	839	△ 1,262
静岡県地域医療介護総合確保基金	16,219	13,148	△ 3,071
静岡県国民健康保険財政安定化基金	7,370	7,370	0
静岡県後期高齢者医療財政安定化基金	3,687	3,687	0

基金名	R3年3月末現在	R3年9月末現在	R3年度上半期 増減
静岡県森の力再生基金	1,234	479	△ 755
静岡県農業構造改革支援基金	589	436	△ 153
静岡県浜名湖花博開催記念基金	23	15	△ 8
静岡県緑と水のふるさと基金	1,321	1,326	5
静岡県森林環境整備促進基金	120	36	△ 84
静岡県森林を守り育てる人づくり基金	2,030	2,030	0
静岡県森林整備地域活動支援基金	51	51	0
静岡県津波対策施設等整備基金	1,244	1,244	0
ふじのくにグローバル人材育成基金	183	199	16
静岡県中小企業緊急金融支援基金	6,500	5,863	△ 637
静岡県南アルプス環境保全基金	152	154	2
計	699,883	683,432	△ 16,451

第6 県の財政状況の推移

1 一般会計歳入決算の推移

・県税、国庫支出金

世界的な景気低迷による企業収益悪化により、20年度から減収傾向でしたが、24年度以降は企業収益改善や消費税率引上げなどにより増加傾向にありました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業の生産活動や消費の落ち込みにより県税収入が減少する一方、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の交付に伴い、国庫支出金が増加しました。

・県債

財政健全化を進める観点から、平成12年度から平成29年度は「通常債残高2兆円程度を上限」、平成30年度からは「通常債残高1.6兆円程度を上限」とする目標を定め、県債のうち通常債の残高について、発行と償還のバランスを取りつつ縮減に取り組んでいます。

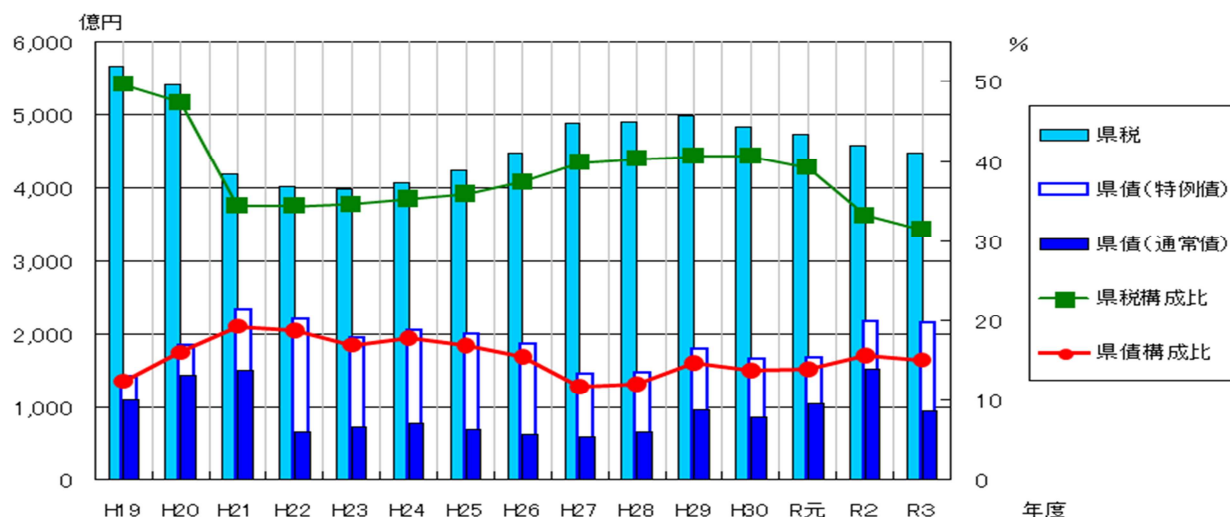
[第31表] 一般会計歳入決算の推移

(単位: 億円・%)

区 分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
県税	5,669	5,412	4,178	4,017	3,979	4,063	4,232	4,478	4,883	4,903	4,990	4,838	4,730	4,569	4,470
構成比	49.6	47.3	34.4	34.4	34.6	35.2	35.9	37.4	39.8	40.3	40.6	40.6	39.2	33.2	31.4
地方交付税	1,280	1,161	1,484	1,683	1,640	1,647	1,555	1,556	1,515	1,594	1,456	1,470	1,459	1,569	1,686
構成比	11.2	10.1	12.2	14.4	14.3	14.3	13.2	13.0	12.4	13.1	11.9	12.3	12.1	11.4	11.8
国庫支出金	1,177	1,301	2,020	1,493	1,365	1,311	1,455	1,289	1,270	1,260	1,134	1,078	1,213	2,458	2,727
構成比	10.3	11.4	16.6	12.8	11.9	11.4	12.3	10.8	10.4	10.4	9.2	9.0	10.1	17.8	19.1
県債	1,425	1,837	2,340	2,197	1,952	2,051	1,989	1,859	1,456	1,472	1,799	1,649	1,675	2,168	2,148
通常債	1,096	1,437	1,506	657	716	781	692	619	580	657	962	855	1,044	1,523	944
臨時債等	329	400	809	1,518	1,221	1,259	1,284	1,211	838	750	743	751	605	611	1,138
病院債	—	—	25	22	15	11	13	29	38	65	94	43	26	34	66
構成比	12.5	16.1	19.3	18.8	17.0	17.8	16.9	15.5	11.8	12.1	14.7	13.8	13.9	15.7	15.1
その他	1,877	1,724	2,124	2,295	2,562	2,456	2,573	2,785	3,149	2,931	2,899	2,890	2,976	3,016	3,207
構成比	16.4	15.1	17.5	19.6	22.2	21.3	21.7	23.3	25.6	24.1	23.6	24.3	24.7	21.9	22.6
計	11,428	11,435	12,146	11,685	11,498	11,528	11,804	11,967	12,273	12,160	12,278	11,925	12,053	13,780	14,238

※R3年度は9月現計予算

[第6図] 県税と県債の決算額と構成比



2 一般会計歳出最終予算の推移

・義務的経費

社会保障関係経費である扶助費や県債の償還費である公債費が増加しています。

・投資的経費

財政健全化の観点から県債残高の縮減に努めた結果、予算全体に占める構成比は、平成16年度（21.8%）以降減少してきましたが、近年は防災・減災、県土強靱化対策等により増加傾向となっています。

・その他

本年度は新型コロナウイルス感染症への対策のため、その他の経費（奨励助成費、行政費等）が大きく増加しています。

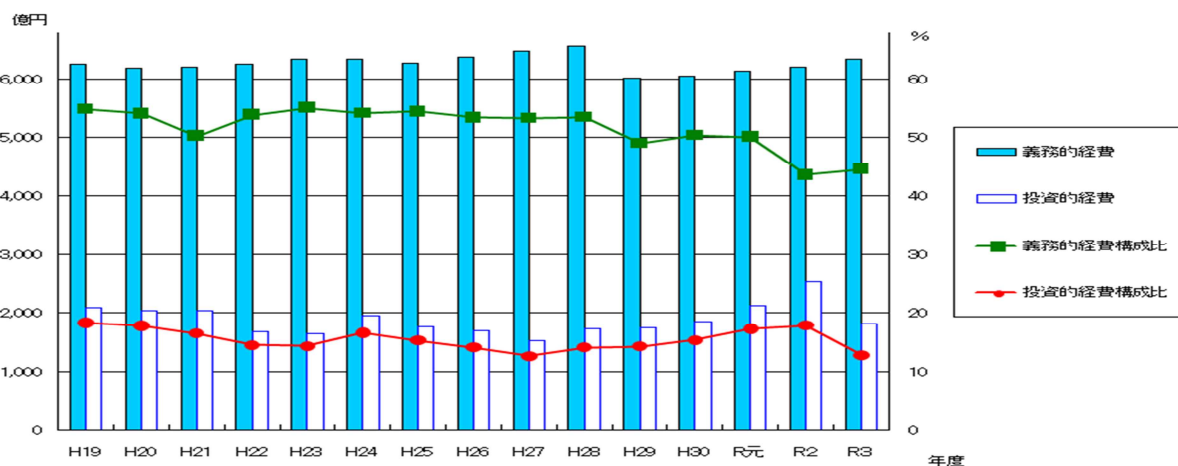
[第32表] 一般会計歳出最終予算の推移

(単位:億円・%)

区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
義務的経費	6,259	6,194	6,205	6,261	6,351	6,345	6,285	6,388	6,476	6,563	6,022	6,058	6,147	6,206	6,341
構成比	54.9	54.1	50.3	53.9	55.1	54.2	54.4	53.4	53.3	53.5	49.0	50.4	50.1	43.6	44.5
人件費	3,951	3,881	3,778	3,749	3,734	3,722	3,575	3,604	3,643	3,646	3,024	3,024	3,012	2,996	3,001
構成比	34.7	33.9	30.7	32.3	32.4	31.8	31.0	30.1	30.0	29.7	24.6	25.2	24.6	21.0	21.1
扶助費	664	689	730	776	813	854	892	935	1,007	1,054	1,105	1,154	1,213	1,280	1,328
構成比	5.8	6.0	5.9	6.7	7.1	7.3	7.7	7.8	8.3	8.6	9.0	9.6	9.9	9.0	9.3
公債費	1,588	1,609	1,680	1,698	1,716	1,714	1,776	1,799	1,812	1,848	1,849	1,842	1,832	1,844	1,861
構成比	13.9	14.1	13.6	14.6	14.9	14.6	15.4	15.1	14.9	15.1	15.0	15.3	14.9	13.0	13.1
災害復旧費	56	15	17	38	88	55	42	50	14	15	44	38	90	86	151
構成比	0.5	0.1	0.1	0.3	0.7	0.5	0.3	0.4	0.1	0.1	0.4	0.3	0.7	0.6	1.1
税収関連法定経費	1,272	1,186	1,166	1,139	1,135	1,112	1,155	1,284	1,932	1,786	2,145	1,915	1,775	2,100	2,194
構成比	11.1	10.4	9.5	9.8	9.9	9.5	10.0	10.8	15.9	14.6	17.5	15.9	14.5	14.7	15.4
投資的経費	2,098	2,045	2,036	1,684	1,651	1,949	1,766	1,690	1,533	1,734	1,750	1,855	2,124	2,543	1,825
構成比	18.4	17.9	16.5	14.5	14.3	16.6	15.3	14.1	12.6	14.1	14.3	15.4	17.3	17.9	12.8
公共・直轄	992	907	987	983	942	1,196	886	866	800	968	967	1,051	1,300	1,677	977
構成比	8.7	7.9	8.0	8.5	8.2	10.2	7.7	7.2	6.6	7.9	7.9	8.8	10.6	11.8	6.9
単独	1,106	1,138	1,049	701	709	753	880	824	733	766	783	804	824	866	848
構成比	9.7	10.0	8.5	6.0	6.1	6.4	7.6	6.9	6.0	6.2	6.4	6.6	6.7	6.1	6.0
その他	1,781	2,017	2,915	2,531	2,386	2,306	2,338	2,596	2,210	2,176	2,367	2,182	2,221	3,385	3,878
構成比	15.6	17.6	23.7	21.8	20.7	19.7	20.3	21.7	18.2	17.8	19.2	18.3	18.1	23.8	27.2
計	11,410	11,442	12,322	11,615	11,523	11,712	11,544	11,958	12,151	12,259	12,284	12,010	12,267	14,234	14,238

※R3年度は9月現計予算。調査・受託はその他に含む。

[第7図] 義務的経費と投資的経費の最終予算額と構成比



3 一般会計の県債の状況

令和2年度末の県債残高は、令和元年度末から559億円増加し、2兆8,130億円となりました。

また、通常債の残高は、県税収入の減少に伴う減収補填債や、国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策事業」への対応に伴い、令和2年度末の残高は令和元年度末から426億円増加し、1兆6,041億円となりました。

[第33表] 県債の状況

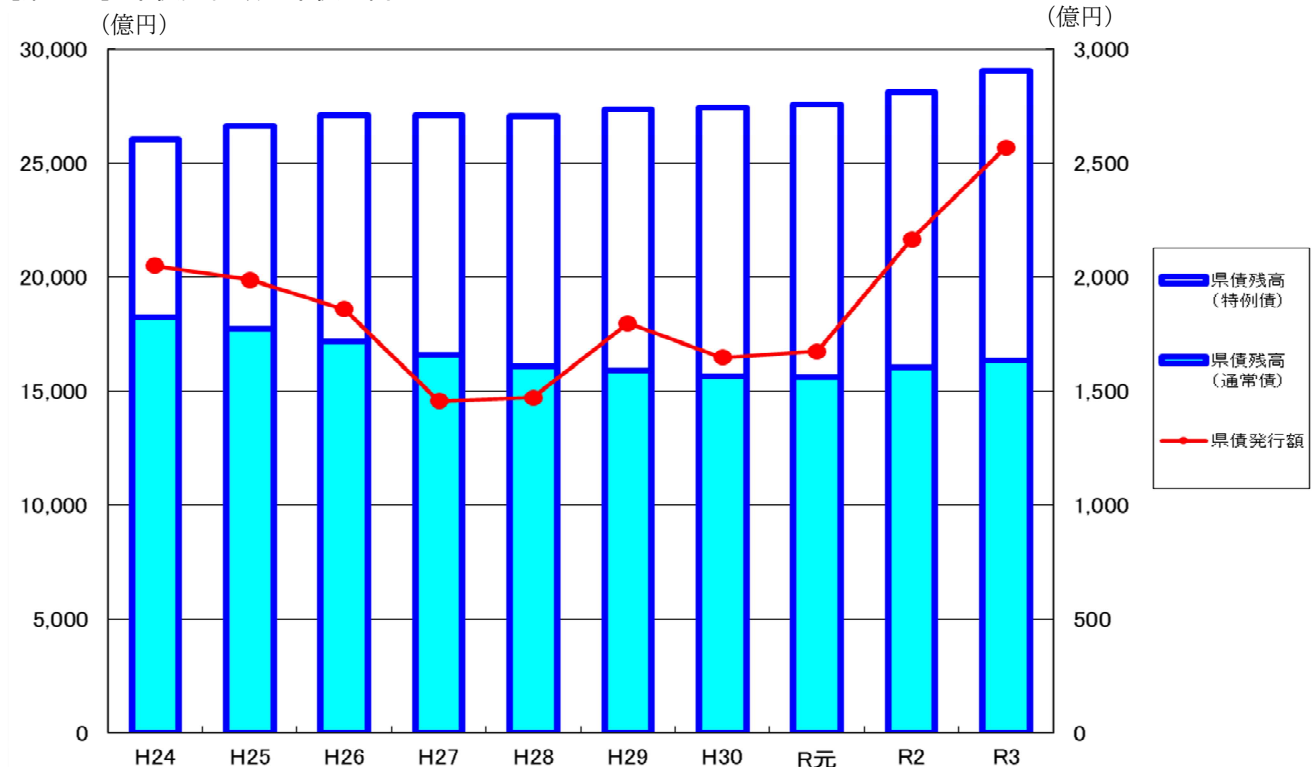
(単位：億円)

区 分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
県債発行額	2,051	1,989	1,859	1,456	1,472	1,799	1,648	1,675	2,168	2,569
通常債	782	692	619	580	657	962	855	1,046	1,519	1,366
特例債	1,269	1,297	1,240	876	815	837	793	629	649	1,203
県債残高(年度末)	26,048	26,650	27,091	27,099	27,082	27,353	27,459	27,571	28,130	29,063
通常債	18,248	17,741	17,182	16,598	16,100	15,918	15,667	15,615	16,041	16,329
特例債	7,800	8,909	9,909	10,501	10,982	11,435	11,792	11,956	12,089	12,734
県債残高対前年度増減	731	602	441	8	△ 17	271	106	112	559	933
通常債	△ 395	△ 507	△ 559	△ 584	△ 498	△ 182	△ 251	△ 52	426	288
特例債	1,126	1,109	1,000	592	481	453	357	164	133	645

※特例債とは、臨時財政対策債及び病院債（病院債は21年度から一般会計に移管）

※令和2年度は決算ベース、令和3年度は9月現計ベース（前年度からの繰り越し分を含む）

[第8図] 県債発行額と県債残高



4 基金残高の状況

静岡県では、各年度間で財源に過不足が生じることを防ぐための財政調整基金、県債の購入者に元金や利子を支払うための県債管理基金など、特定の目的のためにお金を積み立てています。

積み立てたお金は、決められた目的のために活用するほか、銀行へ預けたり、国債などの債券を購入することなどにより収益を得ています。

なお、大規模な災害が起こった際には一時的に多額の費用が必要となることから、下記表の財政課所管基金は特例によりその際の財源として活用できることとしています。

また、静岡県の新ビジョン（総合計画）を着実に推進するため、「ふじのくにづくり推進基金」を活用し、事業を重点的に実施しています。

〔第34表〕 財政課所管基金の状況

(単位:億円)

区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
財政調整基金	32	88	88	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	49
県債管理基金	2,551	2,630	2,478	2,897	3,319	3,670	3,863	4,420	4,587	4,766	5,098	5,460	5,708	6,024	6,218
うち一般会計分	421	454	331	520	558	553	481	742	725	549	426	489	409	364	44
庁舎建設基金	3	3	3	3	3	3	3	59	59	56	56	56	0	—	—
土地開発基金	60	57	57	57	57	57	57	—	—	—	—	—	—	—	—
大規模地震災害対策基金	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
計	2,665	2,797	2,645	3,065	3,487	3,838	4,031	4,587	4,754	4,930	5,262	5,624	5,816	6,132	6,286
うち一般会計分	535	621	498	688	726	721	649	909	892	713	590	653	517	472	112

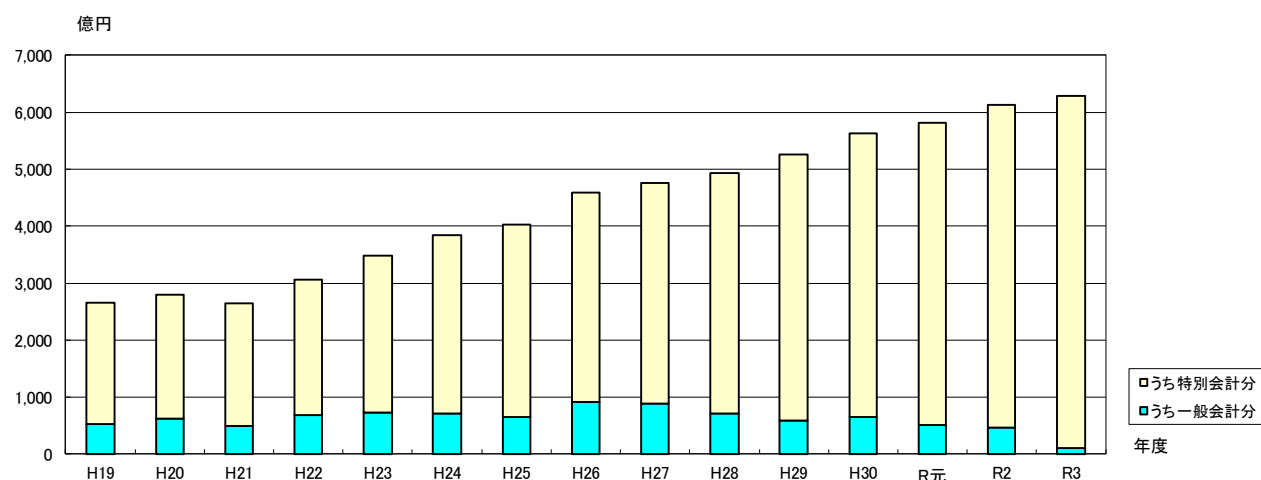
※一般会計分とは、県債管理基金のうちの一般会計分と、財政課所管基金のうちのその他の基金の合計
 ※R2年度までは決算額、R3年度は9月補正後見込額

〔第35表〕 総合計画推進のための基金の状況(年度末残高)

(単位:億円)

区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
ふじのくにづくり推進基金	—	—	—	100	75	40	100	75	51	26	201	171	102	62	0

〔第9図〕 財政課所管基金の年度末残高



5 健全化判断比率等の状況

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく、令和2年度の健全化判断比率等については、すべての指標で、早期健全化基準を下回っています。

また、資金不足比率については、いずれの会計においても資金不足額を生じていないため、比率はありません。

[第36表] 健全化判断比率（令和2年度決算）

（単位：％）

項目	比率	摘要
実質赤字比率	— (3.75)	<ul style="list-style-type: none"> 一般会計等の財政規模に対する赤字の比率で、単年度の健全性を示す比率。 実質収支が赤字でない限り数値はない。
連結実質赤字比率	— (8.75)	<ul style="list-style-type: none"> 公営企業会計まで含めた当該自治体の全ての会計の財政規模に対する赤字の比率で、単年度の健全性を示す比率。 一般会計等の実質赤字額と公営企業会計等の将来負担額の合計が赤字でない限り数値はない。
実質公債費比率	13.5 (25.0)	<ul style="list-style-type: none"> 公営企業の元金償還に対する繰出金やPFIなどの債務負担行為まで含めた実質的な公債費の標準財政規模等に対する比率で、公債費負担の健全性を示す比率。
将来負担比率	248.7 (400.0)	<ul style="list-style-type: none"> 地方債等の債務残高に加え、現状の全職員の退職手当、損失補償をしている出資法人への負担見込額などの全会計を通じた債務残高の標準財政規模等に対する比率。

（注）（ ）は早期健全化基準

[第37表] 資金不足比率（令和2年度決算）

（単位：％）

会計の名称	資金不足比率
静岡県工業用水道事業会計	—
静岡県水道事業会計	—
静岡県地域振興整備事業会計	—
静岡県立静岡がんセンター事業会計	—
静岡県流域下水道事業会計	—
静岡県清水港等港湾整備事業特別会計	—

（注）「—」は、不足額がないことを示す。

第7 公営企業に係る業務の状況

1 工業用水道事業

(1) 令和2年度決算

ア 業務の状況

〔第38表〕給水量及び給水対象事業者数の状況

事業名	給水対象事業所数（か所）			給水量（m ³ ）		
	R2年度末	R元年度末	増減	R2年度末	R元年度末	増減
柿田川工業用水道	4	4	0	36,531,457	36,605,103	△73,646
富士川工業用水道	11	12	△1	20,997,504	38,601,418	△17,603,914
東駿河湾工業用水道	95	95	0	135,004,357	135,329,960	△325,603
静清工業用水道	73	73	0	18,748,397	19,011,810	△263,413
中遠工業用水道	57	56	1	15,519,084	15,581,652	△62,568
西遠工業用水道	78	81	△3	12,657,147	12,906,696	△249,549
湖西工業用水道	21	21	0	5,974,034	6,012,893	△38,859
計	339	342	△3	245,431,980	264,049,532	△18,617,552

イ 建設改良事業

〔第39表〕令和2年度建設改良事業

（単位：百万円）

事業名	主な工事内容	金額
柿田川工業用水道	堂庭取水場排水設備工事 等	19
富士川工業用水道	滝戸監視所電気設備改築工事 等	135
東駿河湾工業用水道	富士川浄水場3号沈殿池傾斜板改築工事 等	489
静清工業用水道	上原配水池耐震補強工事 等	506
中遠工業用水道	磐田福田線配水管布設替工事 等	334
西遠工業用水道	初生浄水場受変電設備改築工事 等	768
湖西工業用水道	梅田浄水場1号配水池耐震補強工事 等	137
計		2,388

ウ 決算の状況

収益的収支 当年度純利益（消費税抜き）3,400万円（減債積立金及び建設改良積立金に積み立て）
 資本的収支 収入が支出に対して不足する額 23億8,700万円（過年度分損益勘定留保資金等で補填）

〔第10図〕令和2年度決算状況

（ア）令和2年度損益計算書

（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

（イ）令和2年度貸借対照表

（令和3年3月31日現在）

純利益 3,400万円	
営業外費用 1億3,100万円	営業外収益 1億8,200万円
営業費用 39億8,800万円	営業収益 39億7,100万円

費用 41億1,900万円 収益 41億5,300万円

資産	固定資産 422億6,200万円	固定負債 105億8,200万円	負債
	流動資産 56億7,400万円	流動負債 20億2,800万円	
		繰延収益 43億6,200万円	
	負債	資本金 291億9,500万円	資本
資本剰余金 12億6,100万円			
利益剰余金 5億800万円			

資産 479億3,600万円 負債 169億7,200万円
 資本 309億6,400万円

〔第 40 表〕令和 2 年度予算執行状況

(単位：百万円・%)

区 分		予算額 (A)	決算額 (B)	執行率 (B)/(A)	
収 益 的 収 支	収 入	営 業 収 益	4,369	4,369	100.0
		営 業 外 収 益	182	187	102.7
		特 別 利 益	33	0	0.0
		計	4,584	4,556	99.4
	支 出	営 業 費 用	4,411	4,199	95.2
		営 業 外 費 用	156	131	84.0
		特 別 損 失	1	0	0.0
		予 備 費	3	0	0.0
		計	4,571	4,330	94.7
	収 入 ・ 支 出 差 引		13	226	—
資 本 的 収 支	収 入	企 業 債	2,635	1,464	55.6
		国 庫 補 助 金	222	138	62.2
		負 担 金	137	140	102.2
		固 定 資 産 売 却 代 金	2	0	0.0
		補 償 金	24	23	95.8
		計	3,020	1,765	58.4
	支 出	建 設 改 良 費	3,669	2,388	65.1
		固 定 資 産 取 得 費	7	3	42.9
		投 資	1,000	803	80.3
		企 業 債 償 還 金	958	958	100.0
計		5,634	4,152	73.7	
収 入 ・ 支 出 差 引		△ 2,614	△ 2,387	—	

(注) 令和元年度繰越を含む。

上記は、消費税込みである。

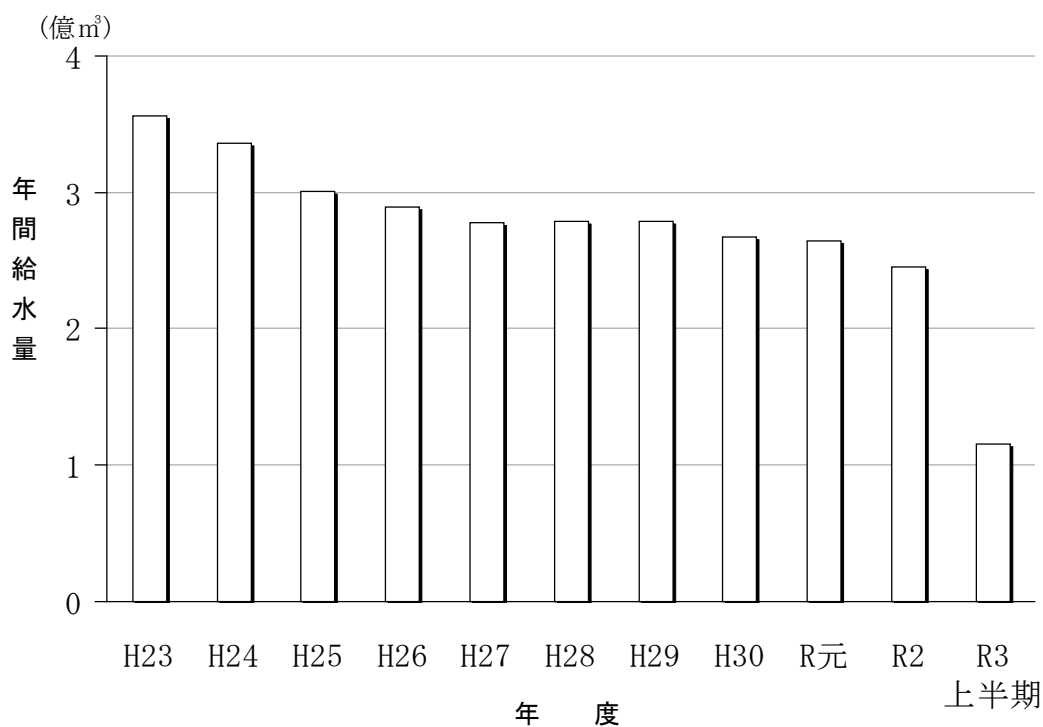
(2) 令和3年度上半期の事業及び経理の状況

ア 事業の状況

〔第41表〕給水量及び給水対象事業者数の状況

事業名	給水対象事業者数(か所)			給水量(m ³)		
	R3年9月末	R2年度末	増減	R3年度上半期	R2年度上半期	増減
柿田川工業用水道	4	4	0	18,416,415	18,408,859	7,556
富士川工業用水道	10	11	△1	5,304,960	14,351,587	△9,046,627
東駿河湾工業用水道	95	95	0	67,199,026	68,089,890	△890,864
静清工業用水道	73	73	0	9,423,326	9,406,736	16,590
中遠工業用水道	57	57	0	6,320,782	7,817,056	△1,496,274
西遠工業用水道	80	78	2	5,526,340	6,424,323	△897,983
湖西工業用水道	21	21	0	2,986,097	2,981,157	4,940
計	340	339	1	115,176,946	127,479,608	△12,302,662

〔第11図〕年度別給水状況



イ 経理の状況

〔第 42 表〕令和 3 年度予算執行状況

(単位：百万円・%)

区 分			予 算 額			執 行 額	執 行 率
			当 初	補 正	計		
収 益 的 収 支	入	営 業 収 益	4,407	0	4,407	2,212	50.2
		営 業 外 収 益	176	0	176	9	5.1
		特 別 利 益	291	0	291	33	11.3
		計	4,874	0	4,874	2,254	46.2
	支 出	営 業 費 用	4,652	0	4,652	930	20.0
		営 業 外 費 用	133	0	133	51	38.3
		予 備 費	3	0	3	0	0.0
		計	4,788	0	4,788	981	20.5
資 本 的 収 支	入	企 業 債	2,087	0	2,087	0	0.0
		国 庫 補 助 金	191	0	191	4	2.1
		補 償 金	20	0	20	0	0.0
		負 担 金	74	0	74	0	0.0
		投資有価証券償還金	1,200	0	1,200	0	0.0
		固定資産売却代金	3	0	3	2	66.7
		計	3,575	0	3,575	6	0.2
	支 出	建 設 改 良 費	3,234	0	3,234	782	24.2
		固 定 資 産 取 得 費	8	0	8	1	12.5
		投 資	1,200	0	1,200	0	0.0
		企 業 債 償 還 金	1,020	0	1,020	476	46.7
		国庫補助金返還金	1	0	1	0	0.0
計	5,463	0	5,463	1,259	23.0		

(注) 令和 2 年度からの繰越を含む。

2 水道事業

(1) 令和2年度決算

ア 業務の状況

〔第43表〕給水量及び給水先数の状況

事業名	給水先数（市町数）			給水量（m ³ ）		
	R2年度末	R元年度末	増減	R2年度末	R元年度末	増減
駿豆水道	3	3	0	10,574,420	10,969,003	△394,583
榛南水道	2	2	0	5,503,080	5,581,559	△78,479
遠州水道	5	5	0	61,013,504	59,336,879	1,676,625
計	10	10	0	77,091,004	75,887,441	1,203,563

イ 建設改良事業

〔第44表〕令和2年度建設改良事業

(単位：百万円)

事業名	主な工事内容	金額
駿豆水道	中島浄水場ろ過池表洗弁改築工事等	59
榛南水道	送水管布設替工事（須々木）等	626
遠州水道	於呂浄水場自家発電設備改築工事等	1,570
計		2,255

ウ 決算の状況

収益的収支 当年度純利益（消費税抜き）10億7,300万円（減債積立金及び建設改良積立金に積み立て）
 資本的収支 収入が支出に対して不足する額38億3,400万円（過年度分損益勘定留保資金等で補填）

〔第12図〕令和2年度決算状況

(ア) 令和2年度損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

	特別利益 2,700万円
純利益 10億7,300万円	営業外収益 5億3,800万円
営業外費用 2億7,400万円	営業収益 59億6,300万円
営業費用 51億8,100万円	

費用
54億5,500万円

収益
65億2,800万円

(イ) 令和2年度貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

資産	固定資産 674億6,600万円	固定負債 143億1,200万円	負債
		流動負債 16億7,100万円	
		繰延収益 134億2,700万円	
負債	流動資産 75億2,600万円	資本金 417億5,900万円	資本
		資本剰余金 11億9,600万円	
		利益剰余金 26億2,700万円	

資産
749億9,200万円

負債
294億1,000万円
資本
455億8,200万円

〔第 45 表〕令和 2 年度予算執行状況

(単位:百万円・%)

区 分			予算額 (A)	決算額 (B)	執行率 (B)/(A)
収 益 的 収 支	収 入	営 業 収 益	6,564	6,560	99.9
		営 業 外 収 益	550	538	97.8
		特 別 利 益	27	27	100.0
		計	7,141	7,125	99.8
	支 出	営 業 費 用	5,777	5,402	93.5
		営 業 外 費 用	553	449	81.2
		予 備 費	3	0	0.0
		計	6,333	5,851	92.4
	支	収 入 ・ 支 出 差 引	808	1,274	—
	資 本 的 収 支	収 入	企 業 債	767	489
補 助 金			271	214	79.0
補 償 金			22	22	100.0
投資有価証券償還金			500	500	100.0
国 庫 補 助 金			13	13	100.0
負 担 金			0	6	皆増
計			1,573	1,244	79.1
支 出		建 設 改 良 費	3,259	2,255	69.2
		固 定 資 産 取 得 費	26	19	73.1
		投 資	1,900	1,813	95.4
		企 業 債 償 還 金	986	986	100.0
		補 助 金 返 還 金	12	5	41.7
		計	6,183	5,078	82.1
支	収 入 ・ 支 出 差 引	△ 4,610	△ 3,834	—	

(注) 令和元年度繰越を含む。上記は、消費税込みである。

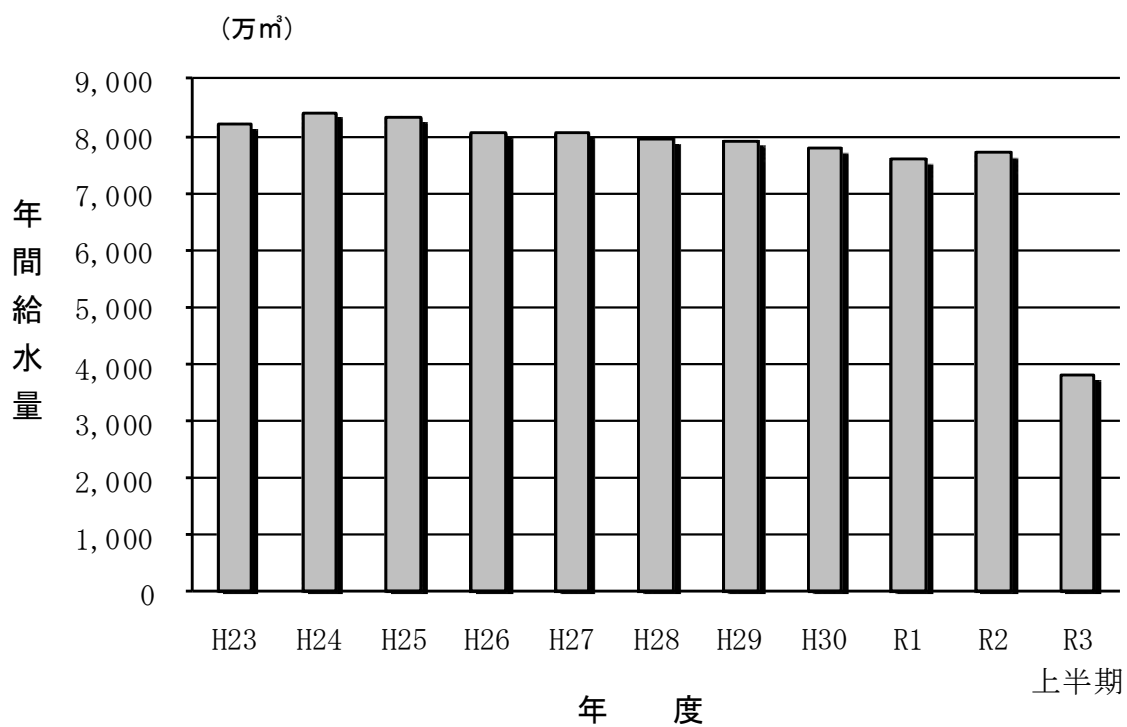
(2) 令和3年度上半期の事業及び経理の状況

ア 事業の状況

〔第46表〕給水量及び給水先数の状況

事業名	給水先数（市町数）			給水量（m ³ ）		
	R3年9月末	R2年度末	増減	R3年度上半期	R2年度上半期	増減
駿豆水道	3	3	0	5,159,166	5,301,901	△142,735
榛南水道	2	2	0	2,717,894	2,790,960	△73,066
遠州水道	5	5	0	30,183,436	30,480,561	△297,125
計	10	10	0	38,060,496	38,573,422	△512,926

〔第13図〕年度別給水状況



イ 経理の状況

〔第47表〕令和3年度予算執行状況

(単位：百万円・%)

区 分			予 算 額			執 行 額	執 行 率
			当 初	補 正	計		
收 益 的 収 支	収 入	営 業 収 益	6,560	0	6,560	3,312	50.5
		営 業 外 収 益	533	0	533	19	3.6
		計	7,093	0	7,093	3,331	47.0
	支 出	営 業 費 用	5,938	0	5,938	890	15.0
		営 業 外 費 用	493	0	493	117	23.7
		予 備 費	3	0	3	0	0.0
計	6,434	0	6,434	1,007	15.7		
資 本 的 収 支	収 入	企 業 債	608	0	608	0	0.0
		補 助 金	220	0	220	57	25.9
		負 担 金	6	0	6	2	33.3
		投資有価証券償還金	800	0	800	0	0.0
		計	1,634	0	1,634	59	3.6
	支 出	建 設 改 良 費	2,734	0	2,734	939	34.3
		固 定 資 産 取 得 費	6	0	6	1	16.7
		投 資	1,600	0	1,600	0	0.0
		企 業 債 償 還 金	1,037	0	1,037	506	48.8
		国庫補助金返還金	2	0	2	0	0.0
		補 助 金 返 還 金	25	0	25	0	0.0
		計	5,404	0	5,404	1,446	26.8

(注) 令和2年度からの繰越を含む。

3 地域振興整備事業

(1) 令和2年度決算

ア 分譲の状況

〔第48表〕令和2年度用地の分譲状況

(単位：㎡)

用地名	所在地	区画数	分譲等面積
富士山麓フロンティアパーク 小山	小山町湯船	2	50,958
藤枝高田	藤枝市高田	2	50,954
計		4	101,912

イ 建設改良事業

〔第49表〕令和2年度建設改良事業

(単位：百万円)

区分	団地等名	主な工事内容	金額
工業用地	藤枝高田	基盤造成工事等	691
	富士大淵	基盤造成工事等	204
計			895

ウ 決算の状況

収益的収支 当年度純利益（消費税抜き） 1億2,700万円
 資本的収支 収入が支出に対して超過する額 2,800万円（翌年度へ繰越）

〔第14図〕令和2年度決算状況

(ア) 令和2年度損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(イ) 令和2年度貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

純利益 1億2,700万円	特別利益 1,900万円
営業外費用 5,800万円	営業外収益 300万円
特別損失 2,200万円	営業収益 10億8,900万円
営業費用 9億400万円	

費用
9億8,400万円

収益
11億1,100万円

固定資産 200万円	固定負債 2億円	負債
開発整備資産 35億7,400万円	流動負債 47億4,900万円	
流動資産 86億7,200万円	資本金 209億1,800万円	資本
	欠損金 △136億1,900万円	

資産
122億4,800万円

負債
49億4,900万円
資本
72億9,900万円

〔第 50 表〕令和 2 年度予算執行状況

(単位：百万円・%)

区 分		予算額 (A)	決算額 (B)	執行率 (B)/(A)	
収 益 的 収 支	入	営 業 収 益	1,089	1,089	100.0
		営 業 外 収 益	3	3	100.0
		特 別 利 益	19	19	100.0
		計	1,111	1,111	100.0
	出	営 業 費 用	942	904	96.0
		営 業 外 費 用	82	58	70.7
		予 備 費	3	0	0.0
		特 別 損 失	0	22	皆増
		計	1,027	984	95.8
	支	収 入 ・ 支 出 差 引	84	127	—
資 本 的 収 支	入	負 担 金	17	8	47.1
		浜 松 坪 井 地 区 入 事 業 収 入	0	0	0.0
		藤 枝 高 田 地 区 入 事 業 収 入	500	500	100.0
		富 士 大 淵 地 区 入 事 業 収 入	415	415	100.0
		新 事 規 業 用 地 入 収 入	0	0	0.0
		雑 収 入	0	0	0.0
		計	932	923	99.0
	出	建 設 改 良 費	1,157	895	77.4
		固 定 資 産 取 得 費	1	0	0.0
		投 資	0	0	0.0
		計	1,158	895	77.3
	支	収 入 ・ 支 出 差 引	△226	28	—

(注) 令和元年度繰越を含む。上記は、消費税込みである。

(2) 令和3年度上半期の事業及び経理の状況

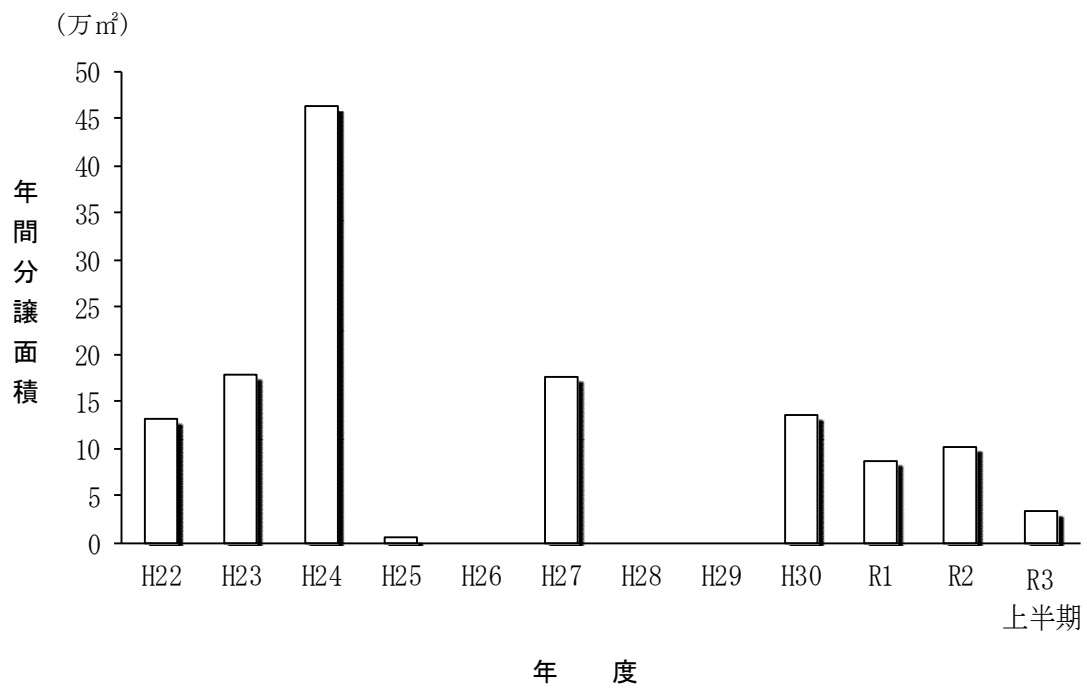
ア 事業の状況

〔第51表〕 造成中の団地の状況

(単位：㎡)

用地名	所在地	区画数	造成面積
藤 枝 高 田	藤枝市高田	4	41,228
富 士 大 淵	富士市大淵	6	57,195
計		10	98,423

〔第15図〕 年度別工業用地等の分譲状況



イ 経理の状況

〔第 52 表〕 令和 3 年度予算執行状況

(単位：百万円・%)

区 分			予 算 額			執 行 額	執 行 率
			当 初	補 正	計		
收 益 的 的 的 的 的 的 的 的	入	営 業 収 益	3,435	0	3,435	3,122	90.9
		営 業 外 収 益	3	0	3	1	33.3
		特 別 利 益	48	0	48	0	0.0
		計	3,486	0	3,486	3,123	89.6
	支 出	営 業 費 用	3,387	0	3,387	29	0.9
		営 業 外 費 用	109	0	109	0	0.0
		予 備 費	3	0	3	0	0.0
		計	3,499	0	3,499	29	0.8
資 本 的 的 的 的 的 的 的 的	入	負 担 金	3	0	3	13	433.3
		浜 松 坪 井 地 区 事 業 収 入	8	0	8	0	0.0
		富 士 大 淵 地 区 事 業 収 入	332	0	332	332	100.0
		牧 之 原 萩 間 地 区 事 業 収 入	54	0	54	0	0.0
		新 規 用 地 事 業 収 入	540	0	540	0	0.0
		計	937	0	937	345	36.8
	支 出	建 設 改 良 費	1,882	0	1,882	322	17.1
		固 定 資 産 所 得 費	1	0	1	0	0.0
		投 資	1,000	0	1,000	0	0.0
		計	2,883	0	2,883	322	11.2

(注) 令和 2 年度からの繰越を含む。

4 県立静岡がんセンター事業

(1) 令和2年度決算

ア 利用患者数

静岡がんセンターでは、「がんを上手に治す」、「患者さんと家族を徹底支援する」、「成長と進化を継続する」の3つの理念を基本に本県がん対策の中核を担う高度がん専門医療を提供しています。

〔第53表〕 令和2年度患者利用状況

(単位：人)

区 分	入 院			外 来		
	R2年度	R元年度	増 減	R2年度	R元年度	増 減
延 患 者 数	183,205	202,443	△19,238	327,780	330,779	△2,999
1 日 平 均 患 者 数	501.9	553.1	△51.2	1,348.9	1,366.9	△18.0

イ 決算の状況

収益的収支 当年度純損失（消費税抜き）6億3,400万円
 資本的収支 収入が支出に対して不足する額36億8,300万円（過年度分損益勘定留保資金等で補填）

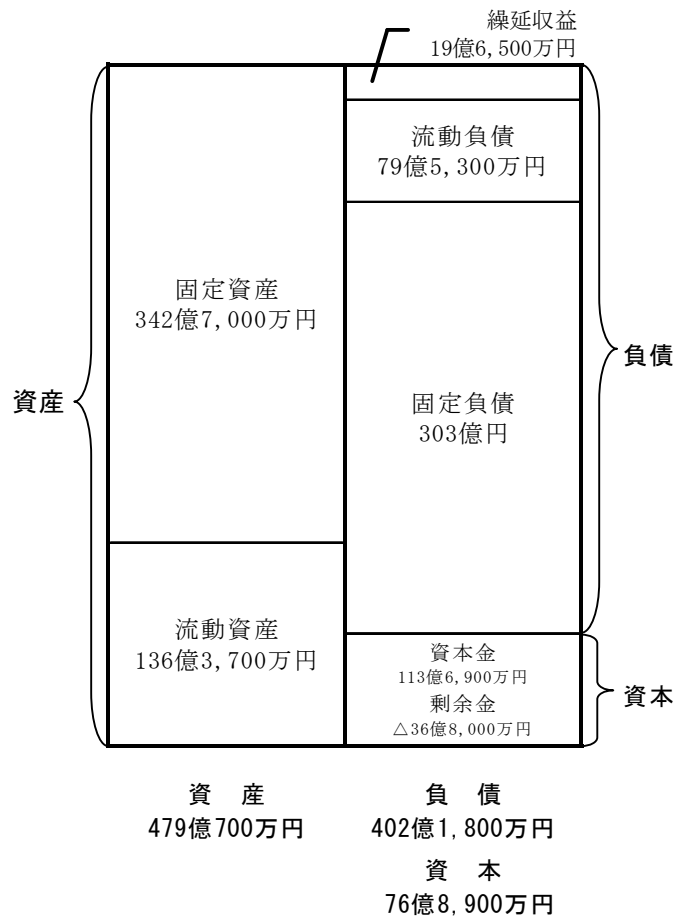
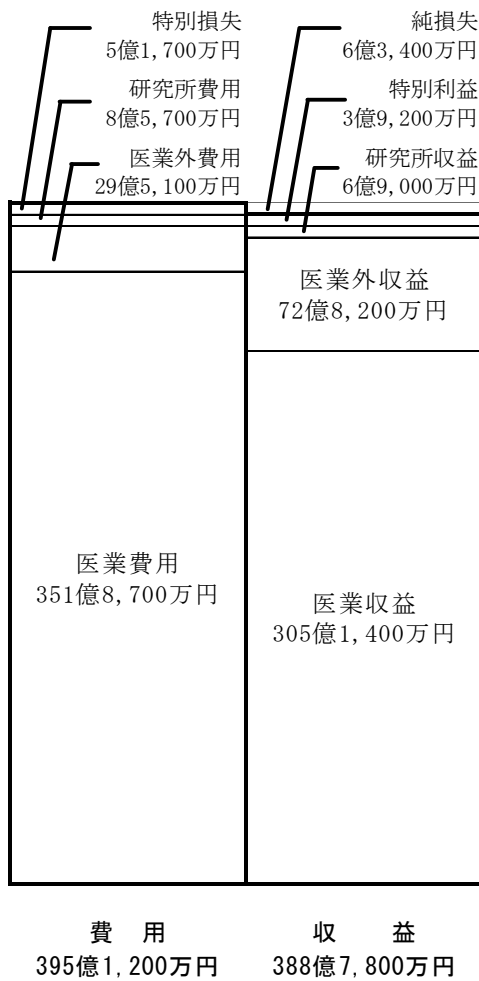
〔第16図〕令和2年度決算状況

(ア) 令和2年度損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(イ) 令和2年度貸借対照表

(令和3年3月31日現在)



〔第 54 表〕令和 2 年度予算執行状況

(単位：百万円・%)

区 分		予算額 (A)	決算額 (B)	執行率 (B)/(A)	
收 益 的 收 支	入	医 業 収 益	30,523	30,580	100.2
		医 業 外 収 益	7,521	7,363	97.9
		特 別 利 益	450	391	86.9
		研 究 所 収 益	691	691	100.0
		計	39,185	39,025	99.6
	出	医 業 費 用	37,331	37,058	99.3
		医 業 外 費 用	1,458	1,217	83.5
		特 別 損 失	571	517	90.5
		研 究 所 費 用	891	857	96.2
		計	40,251	39,649	98.5
収 入 ・ 支 出 差 引		△1,066	△624	—	
資 本 的 收 支	入	企 業 債	2,420	1,659	68.6
		受 託 金	53	5	9.4
		負 担 金	1	1	100.0
		出 資 金	194	194	100.0
		寄 附 金 等	133	217	163.2
		計	2,801	2,076	74.1
	出	建 設 改 良 費	2,545	1,758	69.1
		企 業 債 償 還 金	3,990	3,990	100.0
		貸 付 金 等	19	11	57.9
		計	6,554	5,759	87.9
収 入 ・ 支 出 差 引		△3,753	△3,683	—	

(注) 令和元年度繰越を含む。

上記は、消費税込みである。

(2) 令和3年度上半期の事業及び経理の状況

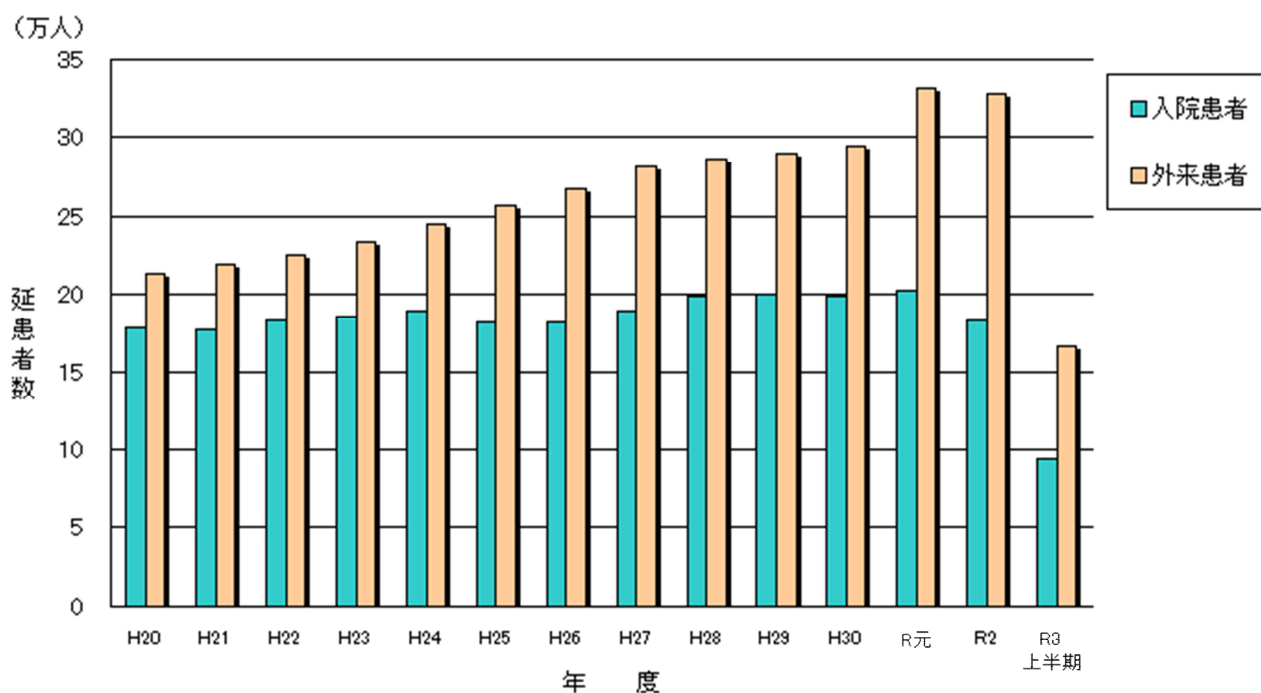
ア 利用患者数

〔第55表〕令和3年度上半期患者利用状況

(単位：人)

区 分	入 院			外 来		
	R3年度 上半期	R2年度 上半期	増 減	R3年度 上半期	R2年度 上半期	増 減
延 患 者 数	93,770	91,346	2,424	166,488	159,590	6,898
1 日 平 均 患 者 数	512.4	499.2	13.2	1,353.6	1,308.1	45.5

〔第17図〕年度別患者利用状況



(注) 令和元年度より外来について入院中他科診、検診科含む。

イ 経理の状況

〔第56表〕令和3年度予算執行状況

(単位：百万円・%)

区 分		予 算 額			執 行 額	執 行 率	
		当 初	補 正	計			
收 益 的 的 的 的 的 的 的 的	收 入	医 業 收 益	32,692	0	32,692	15,739	48.1
		医 業 外 收 益	7,331	258	7,589	3,719	49.0
		特 別 利 益	5	0	5	5	100.0
		研 究 所 收 益	734	0	734	347	47.3
	計		40,762	258	41,020	19,810	48.3
	支 出	医 業 費 用	38,672	0	38,672	16,276	42.1
		医 業 外 費 用	1,347	258	1,605	480	29.9
		特 別 損 失	5	0	5	5	100.0
研 究 所 費 用		894	0	894	257	28.7	
計		40,918	258	41,176	17,018	41.3	
資 本 的 的 的 的 的 的 的 的	收 入	企 業 債	1,672	0	1,672	0	0.0
		出 資 金	216	0	216	108	50.0
		一 般 会 計 負 担 金	1	0	1	0	0.0
		受 託 金 等	1,734	5	1,739	724	41.6
	計		3,623	5	3,628	832	22.9
	支 出	建 設 改 良 費	1,764	5	1,769	257	14.5
		企 業 債 償 還 金	3,216	0	3,216	1,602	49.8
		長 期 貸 付 金 等	67	0	67	2	3.0
計		5,047	5	5,052	1,861	36.8	

(注) 令和2年度からの繰越を含む。

5 流域下水道事業

(1) 令和2年度決算

ア 業務の状況

〔第57表〕処理水量及び流域関連市町数の状況

事業名	流域関連市町数			処理水量 (m ³)		
	R2年度末	R元年度末	増減	R2年度末	R元年度末	増減
狩野川東部流域下水道	3	3	0	12,215,432	12,026,030	189,402
狩野川西部流域下水道	5	5	0	20,360,960	20,541,133	△180,173
計	8	8	0	32,576,392	32,567,163	9,229

イ 建設改良事業

〔第58表〕令和2年度建設改良事業

(単位：百万円)

事業名	主な工事内容	金額
狩野川東部流域下水道	水処理棟(2系)耐震補強工事 等	230
狩野川西部流域下水道	水処理棟機械設備更新工事 等	1,027
計		1,257

ウ 決算の状況

収益的収支 当年度純利益（消費税抜き）8億2,300万円（減債積立金及び建設改良積立金に積み立て）
 資本的収支 収入が支出に対して不足する額9億5,000万円（当年度分損益勘定留保資金等で補填）

〔第18図〕令和2年度決算状況

（ア）令和2年度損益計算書

（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

純利益 8億2,300万円	営業外収益 23億7,100万円
営業外費用 1億2,700万円	
営業費用 41億5,100万円	営業収益 27億3,000万円

費用
42億7,800万円

収益
51億100万円

（イ）令和2年度貸借対照表

（令和3年3月31日現在）

固定資産 556億7,900万円	固定負債 60億9,200万円	負債
	流動負債 20億1,200万円	
	流動資産 19億7,900万円	繰延収益 373億3,000万円
資本金 43億200万円		
資本剰余金 64億7,900万円		
利益剰余金 14億4,300万円		

資産
576億5,800万円

負債
454億3,400万円
資本
122億2,400万円

〔第 59 表〕令和 2 年度予算執行状況

(単位：百万円・%)

区 分		予算額 (A)	執行額 (B)	執行率 (B) / (A)	
収 益 的 収 支	収 入	営 業 収 益	3,003	3,003	100.0
		営 業 外 収 益	2,375	2,371	99.8
		計	5,378	5,374	99.9
	支 出	営 業 費 用	4,388	4,325	98.6
		営 業 外 費 用	286	283	99.0
		予 備 費	3	0	0.0
		計	4,677	4,608	98.5
	収 入 ・ 支 出 差 引		701	766	—
	資 本 的 収 支	収 入	企 業 債	450	225
借 入 金			20	20	100.0
出 資 金			155	159	102.6
国 庫 補 助 金			1,504	766	50.9
負 担 金			504	504	100.0
雑 収 入			194	194	100.0
計			2,827	1,868	66.1
支 出		建 設 改 良 費	2,370	1,257	53.0
		固 定 資 産 取 得 費	25	25	100.0
		企 業 債 償 還 金	1,347	1,347	100.0
		借 入 金 償 還 金	1	1	100.0
		計	3,743	2,630	70.3
収 入 ・ 支 出 差 引		△916	△762	—	

(注 1) 令和元年度からの繰越を含む。

(注 2) 資本的収入における借入金及び負担金には、翌年度繰越額に係る財源充当額 188 百万円を含む。

(2) 令和3年度上半期の事業及び経理の状況

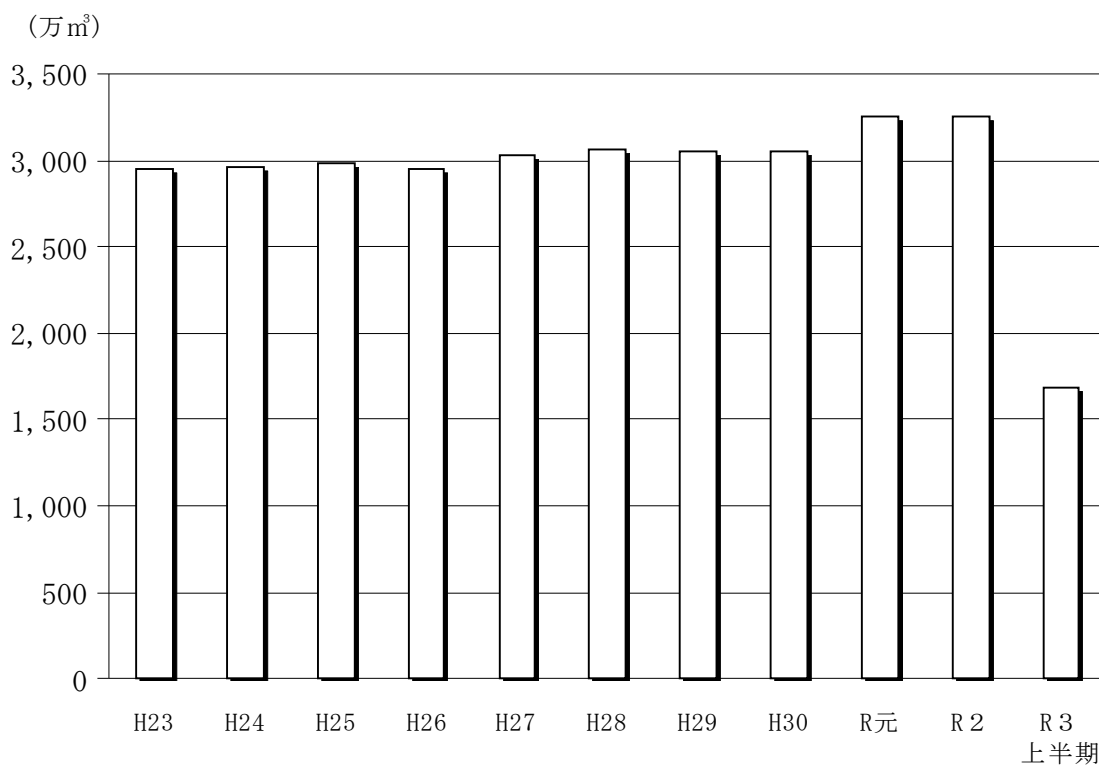
ア 事業の状況

〔第 60 表〕 処理水量及び流域関連市町数の状況

(単位：m³)

事業名	流域関連市町数			処理水量 (m ³)		
	R3 年 9 月 末	R2 年 度 末	増 減	R3 年 度 上 半 期	R2 年 度 上 半 期	増 減
狩野川東部流域下水道	3	3	0	6,435,611	6,465,877	△30,266
狩野川西部流域下水道	5	5	0	10,421,161	10,218,333	202,828
計	8	8	0	16,856,772	16,684,210	172,562

〔第 19 図〕 年度別処理水量状況



イ 経理の状況

〔第 61 表〕令和 3 年度予算執行状況

(単位：百万円・%)

区 分			予 算 額			執 行 額	執 行 率
			当 初	補 正	計		
收 益 的 収 支	収 入	営 業 収 益	2,967	0	2,967	2,067	69.7
		営 業 外 収 益	2,275	0	2,275	502	22.1
		計	5,242	0	5,242	2,569	49.0
	支 出	営 業 費 用	4,417	0	4,417	630	14.3
		営 業 外 費 用	217	0	217	54	24.9
		予 備 費	3	0	3	0	0.0
	計	4,637	0	4,637	684	14.8	
資 本 的 収 支	収 入	企 業 債	637	0	637	0	0.0
		借 入 金	36	0	36	36	100.0
		出 資 金	93	0	93	93	100.0
		国 庫 補 助 金	2,168	0	2,168	0	0.0
		負 担 金	457	0	457	31	6.8
		雑 収 入	31	0	31	31	100.0
		計	3,422	0	3,422	191	5.6
	支 出	建 設 改 良 費	3,454	0	3,454	331	9.6
		固 定 資 産 取 得 費	6	0	6	1	16.7
		企 業 債 償 還 金	888	0	888	574	64.6
		借 入 金 償 還 金	276	0	276	0	0.0
	計	4,624	0	4,624	906	19.6	

(注) 令和 2 年度からの繰越を含む。